	基	基礎情報											3	平成26年月	<b>度評価</b>				
	事	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実終	ţ					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	顧	の性質区	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービ		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(		分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		る評価	
1	総	障害児(者) の支援に関す る事務	医療機関、原門関 と 専門関 と 専門関 と 専門関 と 専門関 と ラッチ を 関 が で が で が で が で か で が で が で が で が で が で	障害児(者)		障害児を対象と する日中一時支 援事業者数	6か所 (7か所)	6か所 (8か所)	7 か所 (9か所 )							業務計画	8ヶ所	Α	市内1ヶ所の事業所が放 課後デイサービスに移行 したが、目標値は達成し ており、成果は出ている
1		障害児(者) の支援に関す る事務								民間の事業所の 誘致及び支援	日中一時支援 事業者数	8力所	8ヶ所			業務計画			
2	総	成年後見制度 利用支援事業	成年後見制度の 利用が有効と認者 に対し、その に対し、とに 援することに り、権利 変る。	障害者	政策	利用者数(申立 および後見人報 酬件数) (適切 に対応できた割合)	10件 (100%)	10件 (100%)	10件 (100%)					2,395		業務計画	3件		必要があるケースに対し て、申立てを実現してお り、成果は出ている
2		成年後見制度 利用支援事業								成年後見制度に おける市長申立 に係る事務	申立件数(精 神鑑定含む)	8件	3件		120	業務計画			
2		成年後見制度 利用支援事業								成年後見制度における利用支援	報酬件数	2件	0件		0	業務計画			
2		成年後見制度 利用支援事業								成年後見支援センター運営費 (高齢福祉介護 課とともに委 託)按分1/2	相談件数	600件	494件		2,275	業務計画			
2		成年後見制度 利用支援事業								市民後見人養成 に関する調査・ 研究(高齢福祉 介護課とともに 実施)	検討回数	3 回	3回						
3	総	重度障害者医 療費助成事業	重度障害者にか かる負担を軽減 することにで安した生活を受した生活を援す るよう支援する。	重度障害者	政策	助成件数	119,630件	125,610件	131,890件					685,150		業務計画	115,553 件		対象者に対し、適切な業 務を行い、医療費助成し た。

_																					1	<b>冲击</b> 価化	T II/V
_		基礎情報 事務事業			平成 2 7 年	丰度計画					経営改割	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後σ	事業	美展開	
H		1		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性			
	事に括業して	市政市兴夕		活動量・サ	ービス量	- 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	日				事業の	予算の
	*  ラ  グ	(第2次美施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	<b>化争</b> 有效	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	日保の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	容容	目的達成	ニ ズ	成果	継続性	方向性	の方向性
	1 総	障害児(者) の支援に関す る事務				2.15										不可		未	高	高	高班	見状維持	予算なし
	1	障害児(者) の支援に関す る事務	民間の事業所の 誘致及び支援	日中一時支援 事業者数	9カ所					なし	その他	26年度	障害児通所施 設での事業拡 大	26	日中一時支援事業を障害児通所施設2箇所で実施する。								予算なし
	2	成年後見制度 利用支援事業				0.42	3,436		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	拡大	維持
	2	成年後見制度 利用支援事業	成年後見制度に おける市長申立 に係る事務	申立件数(精 神鑑定含む)	年6件			348	業務計画														維持
	2	成年後見制度 利用支援事業	成年後見制度に おける利用支援	報酬件数	年2件			552	業務計画														維持
	2	成年後見制度 利用支援事業	成年後見支援センター運営費 (高齢福祉介護 課とともに委 託)按分1/2	相談件数	年600件			2,536	業務計画														維持
	2	成年後見制度 利用支援事業	市民後見人養成 に関する調査・ 研究(高齢福祉 介護課の予算に て実施)	検討回数	年4回				業務計画														予算なし
	3 4	重度障害者医 療費助成事業				2.37	704,317		業務計画	なし						不可		未	高	高	高明	見状維持	維持

	基	<b>基礎情報</b>											3	平成26年月	度評価				
	哥	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実終	į.					事行	<b>发評価</b>
				対象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	事業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	回		の計画	
3		重度障害者医 療費助成事業								助成対象者への 医療証交付	交付件数	年500件	年435件		145	業務計画			
3		重度障害者医 療費助成事業								助成対象者への 助成件数	助成件数	年125,610 件	年115,553 件		683,096	業務計画			
3		重度障害者医 療費助成事業								県費補助金申請 事務	申請の回数	5 🛽	5 🛽			業務計画			
3		重度障害者医 療費助成事業								医療費助成シス テム賃借料の支 払い	支払回数	月1回	月1回		1,909	業務計画			
3		重度障害者医 療費助成事業																	
4	総	障害者福祉手	在宅の重度障害 児・者への日常 生活を経済的に 支援	支給対 象者	政策	対象者数	4,670人	4,790人	4,910人					128,638			5,011人		在宅の重度障害児・者に 対して手当の支給事務が 適正に行われた
4		茅ヶ崎市重度 障害者福祉手 当の支給に関 する事務								在宅重度障害者 支援の為、福祉 手当(市手当) を支給	支払回数 (受給人数)	年3回 (4,790 人)	年3回 (5,011 人)		128,638				
5	総	重度障害者へ のタクシー利 用の助成に関 する事務	在宅の重度障害 児・者の積極的 な社会参加と生 活圏の拡大を図 る。	在宅重 度障害 児・者	政策	助成件数	81,500	84,400	87,300					57,050			85,178件	Α	助成対象者は増加しており、社会参加と生活圏の 拡大が図られた。
5		重度障害者へ のタクシー利 用の助成に関 する事務								タクシーの基本 料金の支払	助成件数	84,400件	85,178件		56,305				

		±±====================================																				中古	LHAN
_		基礎情報 ———— 事務事業			平成 2 7年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後0	の事業	業展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	要性			7
1	経事に対して	# 75 # NK #		活動量・サ	ービス量	公吏老粉	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	目				事業の	予算の
=	<b>▼</b>   ラク	(第2从天旭司四)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	日保の化我	時期 (年度)	改善内容	実施	容容	I的達成	ニ ズ	成果	継続性	方向性	の方向性
	3	重度障害者医療費助成事業	助成対象者への 医療証交付	交付件数	年500件			162	業務計画														維持
	3	重度障害者医 療費助成事業	助成対象者への 助成件数	助成件数	年131,890 件			702,236	業務計画														維持
	3	重度障害者医 療費助成事業	県費補助金申請 事務	申請の回数	5 回				業務計画														予算なし
	3	重度障害者医療費助成事業	医療費助成シス テム賃借料の支 払い	支払回数	月1回			1,919	業務計画														維持
	3	重度障害者医療費助成事業	医療費助成関係 事務研究会の開 催	開催回数	年4回				業務計画														
	4 4	茅ヶ崎市重度 障害者福祉手 当の支給に関 する事務				0.52	129,140			なし						不可		未	高	高	高田	現状維持	維持
	4	茅ヶ崎市重度 障害者福祉手 当の支給に関 する事務	在宅重度障害者 支援の為、福祉 手当(市手当) を支給	支払回数 (受給人数)	年3回 (4,910 人)			129,140															維持
	5	重度障害者へ のタクシー利 用の助成に関 する事務				0.83	57,302		業務計画	あり(26 年度に追 加)						不可		未	高	高	高月	現状維持	維持
	5	重度障害者へ のタクシー利 用の助成に関 する事務		助成件数	87,300件			56,401	業務計画	あり (26 年度に追 加)	その他	26年度	償還払いの廃 止を周知する 時期		不適正な利用が なくなり本来の ルールに従って 利用される。								維持

	į	基礎情報											:	平成26年/	<b>き評価</b>				
	Į	事務事業					指標・	目標				実絲	責					事	<b>发評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	  総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	の性質区分	名称	(1)	目標値 第2次実施計画	回)	活動		量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(弟2次美施計画)	1)	分		25年度	26年度	27年度	/□ <b>ਡ</b> //	活動指標の 名称	目標値	実績値		4,537,403	画	1人/兀	る評価	成条の方例
5		重度障害者へのタクシー利 用の助成に関する事務									アンケート回 答数	1,400件	276件		26				
5		重度障害者へ のタクシー利 用の助成に関 する事務								タクシー券の交 付	支払回数 (交付人数)	年12回 (2,800 人)	年12回 (2,816人)		719				
6	総	身体障害者へ の自動車燃料 費の助成に関 する事務	身体障害児 (者)の自立し た生活と社会参 加を支援し、福 祉の増進を図 る。	身体障 害児 (者)	政策	助成件数	年720件	年720件	年720件					1,499			年441件	Α	助成対象者数は減少して いるが、適切に事務を執 行し、社会参加を支援し た
6		身体障害者へ の自動車燃料 費の助成に関 する事務								使用した自動車 燃料費の精算に 係る事務	助成件数	年720件	年441件		1,499				
7	総	通費の助成に	施設に通所する ことにより障害 者の社会参加を 促進する。	障害者	政策	利用者数	年540人	年580人	年620人					31,139			年595人	A	通所する障害者は増加し ており、社会参加が促進 された
7		障害者通所交 通費の助成に 関する事務								通所実績に応じた交通費の支払	利用者数	年580人	年595人		31,139				
8	総総	SOSネット	行恐児からます。 にな産力を 明あり登よ者と関いて 明あり登よ者と関います。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	障害児 (者)	政策	利用日数 (適 切に対応できた割 合)	3日 (100%)	3日 (100%)	3日 (100%)					120			0日	Α	必要なケースについて は、登録を進め、適切な 体制整備がされている
8		SOSネット ワーク事業								SOSネット ワーク事業委託	委託契約数	1 か所	1 ヵ所		120				

			ı																		'	牌告備1	上中木
		基礎情報  事務事業			平成 2 7 年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	耳原に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後の	の事業	<b>美展開</b>	
		7-1/2-X		 活動			予算内訳	(千円)											必要	5性			
1	総   			活動量・サ	ービス量	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	П				事業の	予算の
=	業 フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 4,566,861	予算額 4,566,861	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	変施	具体的な内 容	目的達成	ニ ブ ズ	成果	継続性	方向性	方向性
	5	重度障害者へ のタクシー利 用の助成に関 する事務	利用者への制度 改正の周知	通知件数	2,550件			171	業務計画	あり(26 年度に追 加)	その他	26年6月	アンケートを 実施する時期	27	利用目的や頻度 を把握する。								予算なし
	5	重度障害者へ のタクシー利 用の助成に関 する事務		支払回数 (交付人数)	年12回 (2,800 人)			730	業務計画	あり(26 年度に追 加)	その他	26年度	制度の見直し 案を作成する 時期	27	必要な人への適 正な移動手段に する。								維持
	6	身体障害者へ の自動車燃料 費の助成に関 する事務				0.44	1,650			なし						不可		未	间	高	高耳	現状維持	維持
	6	プロ劉宇然代	使用した自動車 燃料費の精算に 係る事務	助成件数	年720件			1,650															維持
	7 総	障害者通所交 通費の助成に 関する事務				0.07	30,000			なし						不可		未	回	高	高耳	現状維持	維持
	7	障害者通所交 通費の助成に 関する事務	通所実績に応じた交通費の支払	利用者数	年620人			30,000															維持
	8 🥸	SOSネット ワーク事業				0.08	353			なし						不可		未	记	高	高耳	現状維持	維持
	8		SOSネット ワーク事業委託	委託契約数	1 か所			308															維持

	星	基礎情報											:	平成26年	度評価				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訴	!(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	家(顧客	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	圓)	活動	活動量 活動指標の	量・サービ		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(	Ŭ	分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		る評価	
8		SOSネット ワーク事業								一時保護(短期入所)	利用日数	3日	0日		0				
9	総	障害者虐待防 止に関する事 業	障害者の虐待の 防止、養護者に 対する支援等を 促進し、障害者 の権利利益の擁 護に資する。	障害者 および 養護者 等	政策	センター設置箇所 (適切に対応できた割合)	1か所 (100%)	1か所 (100%)	1か所 (100%)					66			1か所 (100%)	Α	随時相談に応じる等、適 切な体制整備がされてい る
9		障害者虐待防 止に関する事 業								研修会開催および周知	講師謝礼	1回	1 回		40	業務計画			
9		障害者虐待防 止に関する事 業								周知用グッズ作成	周知用グッズ 作成	480個	320個		26	業務計画			
9		障害者虐待防 止に関する事 業								一時保護(短期入所)	利用日数	5日	0日		0	業務計画			
9		障害者虐待防 止に関する事 業														業務計画			
10	総	重症心身障害 児者通所加算 に関する事務	介護を行うこと が困難な重症心 身障害者の日中 における居場所 の確保をする。	重症心 身障害 者	政策	利用者数	年11人	年12人	年13人					2,080			年9人	А	通所できる重症心身障害 者の利用者が限られてい るが、成果はでている
10		重症心身障害 児者通所加算 に関する事務								特別加算の助成	利用者数	年12人	年9人		2,080				
11	総	福祉総合シス テムに係る事 務	障害福祉サービ ス等の事務を効 率的、迅速的、 的確に行う。	障害 者、サービ ス事者	定例定型	支払回数	月1回	月1回	月1回					18,876		業務計画	月1回	Α	障害者情報の管理が適切 に実施されている

_																					F	<b>陴舌価仙</b>	上市木
		基礎情報			平成 2 7 年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	9後0	の事業	<b>美展開</b>	
				 活動			予算内訳	(壬四)											必要	姓		The state of the s	
	事 排	新 新 事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の		20.32	Z II		事業の	予算の
	業   1	7 争功争采节 (第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 4,566,861	予算額4,566,861	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	ニズ	成果	継続性	方向性	の方向性
	8	SOSネットワーク事業	一時保護(短期入所)	利用日数	年5日			45															維持
	9	障害者虐待防 止に関する事 業				0.26	111		業務計画							不可		未	高	高	高到	現状維持	維持
	9	障害者虐待防 止に関する事 業	研修会開催および周知	講師謝礼	年1回			40	業務計画														維持
	9	障害者虐待防 止に関する事 業	周知用グッズ作 成	周知用グッズ 作成	年480個			26	業務計画														維持
	9	障害者虐待防 止に関する事 業	一時保護(短期 入所)	利用日数	年5日			45	業務計画														維持
	9	障害者虐待防 止に関する事 業	差別解消法への 対応	会議回数	年3回				業務計画														維持
	10	重症心身障害 児者通所加算 に関する事務				0.01	2,160			なし						不可		未	硘	高	高班	現状維持	維持
	10	重症心身障害 児者通所加算 に関する事務	特別加算の助成	利用者数	年12人			2,160															維持
	11	福祉総合システムに係る事務				0.47	21,744			なし						不可		未	硘	高	高玑	現状維持	維持

	基	基礎情報											3	平成26年月	<b>度評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実絲	責					事征	<b>发評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	事業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	10)	活動	活動量 活動指標の	・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況		事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		る評価	
11		福祉総合シス テムに係る事 務								システム改修に 要する委託料の 支払	支払回数	年1回	年1回		7,647				
11		福祉総合シス テムに係る事 務																	
11		福祉総合シス テムに係る事 務																	
11		福祉総合シス テムに係る事 務								使用料及び賃借 料の支払	支払回数	月1回	月1回		10,581				
11		福祉総合シス テムに係る事 務								使用料及び賃借 料の支払(請求 チェックシステ ム)	支払回数	年2回	年2回		648				
12	総	かり月以こ	障害者がスポー ツに接する機会 を増やす。	障害者	政策	全国大会参加者	年4人	年4人	年4人					389			年1人	Α	全国大会出場者が1名お り、適切に事務をおこ なっている
12		障害者のス ポーツ育成と 健康の増進事 業								負担金の支払 (県障害者ス ポーツ大会振興 協議会)	支払回数	年1回	年1回		40				
12		障害者のス ポーツ育成と 健康の増進事 業								報償費の支払 (全国大会参加 者)	対象者数	年4人	年1人		5				
12		障害者のス ポーツ育成と 健康の増進事 業								参加者への昼食 支給 (県スポーツ大会)	支給回数	年 5 回	年5回		82				

			ı																		<b>P</b> 古伯	1111111
_		基礎情報 —————— 事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	.組		広域連	携に関する取組		今	後の	事業展開	
		<b>学</b> 加学来		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性		
1	総括			活動			当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	-		Ī	事業の	予算の
3	フラグ	(第2次実施計画)	活動		目標値	従事者数	予算額(合計)	予算額 4,566,861	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	ニーズ	成果	方向性	方向性
	1	福祉総合シス テムに係る事 務																				維持
,	1	福祉総合シス テムに係る事 務	システム番号法対応	支払回数	年 1 回			10,229														減らす
	1	福祉総合シス テムに係る事 務	全国システム用 通信回線移設	移設回数	年 1 回			26														減らす
	1	福祉総合シス テムに係る事 務	使用料及び賃借 料の支払	支払回数	月 1 回			10,581														維持
,	1	福祉総合シス テムに係る事 務	使用料及び賃借 料の支払(請求 チェックシステ ム)	支払回数	年 2 回			908														維持
	2 #	障害者のスポーツ育成と 健康の増進事業				0.24	467			なし						不可		未	高	高高	<b>记</b> 現状維持	維持
	2	障害者のスポーツ育成と 健康の増進事業	負担金の支払 (県障害者ス ポーツ大会振興 協議会)	支払回数	年 1 回			40														維持
	2	障害者のス ポーツ育成と 健康の増進事 業	報償費の支払 (全国大会参加 者)	対象者数	年4人			20														維持
,	2	健康の増進事	参加者への昼食 支給 (県スポーツ大 会)	支給回数	年 5 回			94														維持

	基	礎情報											2	平成26年月	<b>度評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	家(顧客)	の性質区	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動		量・サービ	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの決算額	業務計	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(郑2八天旭市画)	)	分		25年度	26年度	27年度	7,423	活動指標の 名称	目標値	実績値		4,537,403	阃	*DVD6	る評価	12.X. 05.75.111
12		障害者のス ポーツ育成と 健康の増進事 業								参加者のための バスの借り上げ (県スポーツ大 会)	バスの借り上 げ回数	年4回	年3回		262				
13	総	ふれあい作品 展に関する事 務	ふれあい作品展 で作業意欲の向 上と作品展示即 売を通して交流 を深める。	障害者	定例定型	ふれあい作品展 に関する事務	年2回	年2回	年2回								年2回	А	ふれあい作品展の実施に よる作業意欲の向上と作 品展示卸売を通じて交流 を深めることができた
13		ふれあい作品 展に関する事 務								ふれあい作品展 の実施に向けた 支援	開催回数	年 2 回	年2回						
14	総	障害者団体に 関する事務	障害者の自立と 社会参加の支援 のため、障害者 団体と連携協力 していく。	障害児 (お関係) (お関係) (対の関係)	定例定型	適切な連絡調整	100%	100%	100%								1	А	各種障害者団体と協議することにより、意見や要望に対応した
14		障害者団体に 関する事務								障害者団体との 協議や連絡に関 すること全般	適切な連絡調 整	100%	100%						
15	総	車椅子の貸出 事業	一時的に車椅子 を貸出し、生活 に支障がないよ うに支援する。	車椅子 が必要 な市民	定例定型	車椅子の貸出台 数	年100台	年100台	年100台					16			年89台	А	車椅子の貸し出し件数は 目標を達成し成果がでて いる
15		車椅子の貸出 事業								貸出用車椅子の 修理	修理が必要な車椅子の台数	5台	11台		16				
15		車椅子の貸出 事業								車椅子貸出事業	貸出台数	年100台	年89台						
701	総	在宅給食サー ビスに係る事 務	炊事の支度が困 難な一人暮らし の障害者等に、 週5日を限度に昼 食を提供、安否 確認を行う。	ー人暮 らしの 障害者	定例定型	利用者数 (適切に対応できた割合)	4人(100%)	3人(100%)	3人(100%)								0人		必要なケースへの情報提供は実施しているが、配食を希望するケースはなく事業は終了した

	į	基礎情報																				早古他1	
	Į	事務事業			平成 2 7年	F度計画 -					経営改善経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	9後0	の事業	展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性			予
事業	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	<b>従事者数</b>	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内 容	目	_		似	事業の	算の
	ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計) 4,566,861	4,566,861	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)		(年度)	改善内容	実施	容	目的達成	ニ ブ ズ	成果	継続性	方向性	方向性
1	2		参加者のための バスの借り上げ (県スポーツ大 会)	バスの借り上 げ回数	年4回			313															維持
1	3 総	ふれあい作品 展に関する事 務				0.16				なし						不可		未	高	高	高班	見状維持	予算なし
1	3		ふれあい作品展 の実施に向けた 支援	開催回数	年 2 回																		予算なし
1	4 総	障害者団体に 関する事務				0.06				なし						不可		未	高	高	高班	見状維持	予算なし
1	4	障害者団体に 関する事務	障害者団体との 協議や連絡に関 すること全般	適切な連絡調 整	100%																		予算なし
1	5 総	車椅子の貸出 事業				0.33	20			なし						不可		未	高	高	高班	見状維持	維持
1	5	車椅子の貸出 事業	貸出用車椅子の 修理	修理が必要な 車椅子の台数	5 台			20															維持
1	5	車椅子の貸出 事業	車椅子貸出事業	貸出台数	年100台																		予算なし
70	01 総	在宅給食サー ビスに係る事 務				0				位置付け ないが取 り組みを 進める						不可		未	低	低	低力	木・廃止	予算なし

	į	基礎情報											3	平成26年月	<b>度評価</b>				
	Ę	事務事業					指標・	目標				実績	į					事征	<b></b> 後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動		・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(NJ-N/X/IIBHTH)		分		25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画	DVDG	る評価	1205100523 171
70	1	在宅給食サー ビスに係る事 務								有料での宅配給 食サービスの実 施	利用者数	3人	0人						
10	6 <b>総</b>	1-88 - 7 = 75	自立支援給付費 等の支払いを国 保連に依頼し効 率よく適正な支 払いを目的とす る。	サービス提供事業所	政策	支払回数	年12回	年12回	年12回					3,779			年12回	Α	請求事務を適切に行い、 成果がでている
10	6	国保連報酬手 数料の支払い に関する事務								身体障害者更生 医療診療報酬手 数料の支払	支払件数	年24件	年24件		51				
10	6	国保連報酬手 数料の支払い に関する事務								療養介護医療支 払い事務手数料 の支払	支払回数	年12回	年12回		9				
10	6	国保連報酬手 数料の支払い に関する事務								国保連への手数料の支払	支払回数	年12回	年12回		3,719				
10	6	国保連報酬手 数料の支払い に関する事務								国保連への手数 料の支払いに関 する書類整理、 入力	入力回数	年12回	年12回						
1	7 総	地域自立支援 協議会の運営	関係機関との ネットワークの 構築、社会資源 の活用、新たは課題の 整理、開発、改善 源の開発、改善 を目指す。	障害福 祉関係 者	政策	会議開催回数	年25回	年25回	年25回					41		業務計画	年23回	$\overline{}$	代表者会議、各部会、運 営会議等にて課題抽出、 情報共有ができており成 果がでている
1	7	地域自立支援 協議会の運営 に関する事務								自立支援協議会 に係る事務	会議開催回数	年25回	年23回		41	業務計画			
1	7	地域自立支援 協議会の運営 に関する事務								自立支援協議会 に係る事務	地域自立支援 協議会資料の 作成	年25回	年23回			業務計画			

		基礎情報																			, 	中古   田 1	- #/\
		<sup>至呢 [月刊</sup> 			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	9後0	の事業	業展開	
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性			
Infl: 41	総括フラ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善 時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	B			/m/r	事業の	予算の
7	ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	<b>从子日</b>	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	14.00 XL 32	(年度)	改善内容	実施	容	目的達成	ニ ズ	成果	継続性	方向性	方向性
7	01	在宅給食サービスに係る事務								位置付け ないが取 り組みを 進める	その他	25年度	効率的な事業 運営	26	情報提供の継続								予算なし
1	6 🎎	国保連報酬手 数料の支払い に関する事務				0.28	4,568			なし						不可		未	高	高	高耳	現状維持	維持
1	6	国保連報酬手 数料の支払い に関する事務	更生医療診療報 酬支払い事務手 数料の支払い	支払回数	年12回			50															維持
1	6		療養介護医療支 払い事務手数料 の支払	支払回数	年12回			10															維持
1	6	国保連報酬手 数料の支払い に関する事務	自立支援給付支 払い事務手数料 の支払い	支払回数	年12回			4,508															維持
1	6	国保連報酬手 数料の支払い に関する事務																					予算なし
1	7 総	地域自立支援 協議会の運営 に関する事務				0.73	55			なし						不可		未	间	高	高耳	現状維持	維持
1	7	地域自立支援 協議会の運営 に関する事務	自立支援協議会 に係る会議およ び研修会	開催回数	年25回			55															維持
1	7	地域自立支援 協議会の運営 に関する事務	自立支援協議会 に係る事務	地域自立支援 協議会資料の 作成	年25回																		予算なし

	基	基礎情報											3	平成26年月	度評価				
	事	務事業					指標・	目標				実績	į					事征	<b>发評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	事業の性質区分	名称	(	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	亘		の計画	
17		地域自立支援 協議会の運営 に関する事務								自立支援協議会に係る事務	地域自立支援 協議会事務用 パンフの作成	年1回	年1回		0	業務計画			
17		地域自立支援 協議会の運営 に関する事務								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件	年4件			業務計画			
18	総	当(国手当)	障害児・者の経 済的な支援を目 的とする。	支給対 象者	政策	対象者数	261人	265人	269人					59,236			242人	Α	在宅の重度障害児・者に 対して手当の支給事務が 適正に行われた
18	3	特別障害者手 当(国手当) に関する事務								在宅重度障害者 支援の為、特別 障害手当等(国 手当)を支給	対象者数	265人	242人		59,075				
18	3	特別障害者手 当(国手当) に関する事務									審查会開催回数	15回	14回		161				
18	3	特別障害者手 当(国手当) に関する事務								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件	年4件						
19		障害者表彰に 係る事務	障害者の自立と 社会復帰を促進 する。	障害 者、介 護者	定例定型	表彰者数	年6人	年6人	年6人					77			年4人	Α	表彰該当者が目標より少 なかったが、事務は適切 に実施している
19		障害者表彰に 係る事務								審査会の開催	表彰対象者の 選考回数	年1回	年1回		35				
19		障害者表彰に 係る事務								賞状の筆耕に係 る事務	賞状の作成枚 数	年6枚	年4枚		20				

																						早古佃仙	- HZIN
		基礎情報 ———— 事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	D事業原	展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性			_
1	総   括   関	事務事業名		活動量・サ	·ービス量	公市大学	当該事務事業全体の	活動ごとの 予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	口槽の完美	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	П			-	事業の	予算の
3	業 ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の	目標値	従事者数	予算額 (合計)	丁昇領	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	変施	具体的な内容	目的達成	ニーズ	成果	継続性	方向性	の方向性
				名称			4,566,861	4,566,861										成	^		任		性
	7	地域自立支援 協議会の運営 に関する事務																					維持
	7	地域自立支援 協議会の運営 に関する事務	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件																		予算なし
•	8 &	特別障害者手 当(国手当) に関する事務				0.59	61,100			なし						不可		未	间	高;	高現	見状維持	維持
,	8	特別障害者手 当(国手当) に関する事務	在宅重度障害者 支援の為、特別 障害手当等(国 手当)を支給	対象者数	269人			60,950															維持
,	8	特別障害者手 当(国手当) に関する事務	手当の支給のための審査会事務	審査会開催回数	15回			150															維持
,	8	特別障害者手 当(国手当) に関する事務	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件																		予算なし
•	9 総	障害者表彰に 係る事務				0.07	74			なし						不可		未	间	高;	高現	見状維持	維持
,	9	障害者表彰に 係る事務	審査会の開催	表彰対象者の 選考回数	年 1 回			35															維持
	9	障害者表彰に 係る事務	賞状の筆耕に係 る事務	賞状の作成枚 数	年6枚			17															維持

	基	基礎情報												平成26年	<b>度評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フ	事務事業名	事務事業の 目的・成果	顧	の	名称	(1)	目標値 第2次実施計画	<u> </u>		活動量	量・サービ	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組	事務事業の目的に 対する取組の状況と
*	ラグ	(第2次実施計画)	(第2次実施計画)	客)	性質区分	1010°	05年度	00亿亩	07年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)		画	状況	に対す る評価	成果の分析
							25年度	26年度	27年度					4,537,403	4,537,403				
19		障害者表彰に 係る事務								対象者の調査及 び推薦	調査及び推薦 の時期	平成 2 6 年 7月	平成26年7 月						
19		障害者表彰に 係る事務								表彰式の開催	開催回数	年1回	年1回		22				
19		障害者表彰に 係る事務								対象者の調査及 び推薦	表彰者数 (推薦対象者 数)	年 6 人 (年 6 人)	年4人						
20	総	の交付事務	精神院医力学の自部とは一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では	精神障害者等	政策	郵送件数	年3200人	年3200人	年3200人					5,044			年2,946 人	Α	交付事務は適切に実施し ている
20		自立支援医療 (精神通院医療)受給者証 の交付事務								受給者証の発送	郵送件数	年3,200人	年2,946人		1,329				
20		自立支援医療 (精神通院医 療)受給者証 の交付事務								受給者証の発送 用封筒の作成	作成枚数	年3,200人	年3,000人		76				
20		自立支援医療 (精神通院医 療)受給者証 の交付事務		_						受給者証の受付	非常勤嘱託職員数	4人	4人		3,639				
21	総	障害児通所施 設の運営・管 理	障害児通園施設 の運営・管理を 目的とする。	障害児 事業者	政策	指定管理料の支 払い (月利用者 数)	年2回 (120人)	年2回 (120人)	年2回 (120人)					201,843			年2回 (143 人)	l A	利用者数が目標を達成 し、適切に事業を実施す ることができた

		[																			144	田仙林
		礎情報  務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
	7	7万争未		 活動			予算内訳	(手円)											必要	性		
事   3	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	П			事業	予 算 の
- 1 :	フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 4,566,861	予算額 4,566,861	<b>計画</b>	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	ー ズ	成果	継 方向 法	方向性
9	F 1	障害者表彰に 係る事務	対象者の調査及 び推薦	調査及び推薦 の時期	平成27年 7 月																	予算なし
9		障害者表彰に 係る事務	表彰式の開催	開催回数	年1回			22														維持
9		障害者表彰に 係る事務	対象者の調査及 び推薦	表彰者数 (推薦対象者 数)	年6人 (年6人)																	予算なし
20		自立支援医療 (精神通院医 療)受給者証 の交付事務				1.87	4,749			なし						不可		未	高	高;	高見状約	推 持
20	4	自立支援医療 (精神通院医 僚)受給者証 の交付事務	受給者証の発送	郵送件数	年3,200人			1,135														維持
20	4		受給者証の発送 用封筒の作成	作成枚数	年3,200人			76														維持
20	4	自立支援医療 (精神通院医 原)受給者証 の交付事務	受給者証の受付	非常勤嘱託職員数	4人			3,538														維持
21	総	障害児通所施 設の運営・管 理				0.68	183,936			あり						不可		未	高	高;	高 現状紅	維持 持

	碁	基礎情報											3	平成26年月	<b>き評価</b>				
	哥	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実終	責					事行	<b></b>
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	家(顧客)	事業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	回)	活動		量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(AJEN, ANGULA)	J	分		25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値		4,537,403	画	ייייייייייייייייייייייייייייייייייייייי	る評価	13600000
21		障害児通所施 設の運営・管 理								運営・管理に係 る協定及び指定 管理料		平成26年 4月及び1 0月(120 人)	平成26年4 月及び10月 (143人)		180,675				
21		障害児通所施 設の運営・管 理								運営に係る協議 及び連絡	協議等の回数	月1回	月1回						
21		障害児通所施 設の運営・管 理								入園・退園に係 る事務	入園・退園の 事務処理件数	年50件	年92件						
21		障害児通所施 設の運営・管 理								サービス料金の徴収事務	徴収回数	年12回	年12回						
21		障害児通所施 設の運営・管 理								小規模施設修繕	修繕箇所数	2 箇所	0 箇所		0				
21		障害児通所施 設の運営・管 理								太陽光発電設備 及び蓄電池設備 の設置	設置時期	27年3月	27年3月		21,168				
21		障害児通所施 設の運営・管 理								指定管理業務モ ニタリング (月次報告)	月次報告の評 価回数	年12回 (月1回)	年12回(月 1回)						
21		障害児通所施 設の運営・管 理								指定管理業務モ ニタリング (年次報告)	年次報告の評 価回数	年1回	年1回						
21		障害児通所施 設の運営・管 理								指定管理業務モ ニタリング (利用者アン ケート)	利用者アン ケートの実施 回数	年1回	年1回						

																					<b>阿舌伯·</b>	111 117
		基礎情報 			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		<b>今</b>	後の	事業展開	
		F137 F X		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性		1_
AIR illu	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	- 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	目			事業の	予算の
7	ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	<b>化学</b> 自奴	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	日振りた我	(年度)	改善内容	実施	容容	I的達成	ニズ	成果	方向性	方向性
2	1		運営・管理に係 る協定及び指定 管理料	契約及び委託 料支払時期 (月利用者数)	平成 2 7年 4月及び1 0月(120 人)			183,816		あり	外郭団体の 経営改善	2 7 年度	外郭団体見直 し基本方針に 基づく経営改 善の推進	27	指定管理者選定 に当たり公募も 視野に入れたう にができまう 組織の充る。 化を図る。							維持
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	運営に係る協議 及び連絡	協議等の回数	月1回																	予算なし
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	入園・退園に係 る事務	入園・退園の 事務処理件数	年50件																	予算なし
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	サービス料金の 徴収事務	徴収回数	年12回																	予算なし
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	小規模施設修繕	修繕箇所数	1箇所			110														維持
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理																				予算なし
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	指定管理業務モ ニタリング (月次報告)	月次報告の評 価回数	年12回 (月1回)																	予算なし
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	指定管理業務モ ニタリング (年次報告)	年次報告の評 価回数	年1回																	予算なし
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	指定管理業務モ ニタリング (利用者アン ケート)	利用者アン ケートの実施 回数	年 1 回									_								予算なし

課かい名

施策目標

	į	基礎情報											2	平成26年月	<b>き評価</b>				
	Ę	事務事業					指標・	目標				実終	責					事征	<b></b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果	象(顧客)	業の性質区分	名称	(1)	目標値 第2次実施計画	回)	活動		・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に対する取組の状況と
	グ		(第2次実施計画)	1)	公分		25年度	26年度	27年度	/D <b>=</b> //	活動指標の 名称	目標値	実績値		4,537,403	画	1人/兀	る評価	成果の分析
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理								指定管理業務モ ニタリング (実施調査)	導入施設への 実施調査回数	1 施設×年 2 回	2 回						
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理																	
2	2 2	い活動ホーム	ふれあい活動 ホームの運営・ 管理を目的とす る。	障害者 事業者	政策	指定管理料の支 払い (月利用者 数)	年2回 (74人)	年2回 (74人)	年2回 (74人)					110,824			年2回 (81人)	Α	利用者数が目標を達成 し、適切に事業を実施す ることができた
2	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理								運営・管理に係 る協定及び指定 管理料	契約及び委託 料支払時期 (月利用者数)	平成26年 4月及び1 0月(74 人)	平成26年 4月及び1 0月(81人)		110,824				
2:	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理								運営に係る協議 及び連絡	協議等の回数	月1回	月1回						
2:	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理								入所に係る事務	入所の事務処 理件数	年 5 件	年15件						
2	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理								サービス料金の 徴収事務	徴収回数	年12回	年12回						
2	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理								小規模施設修繕	修繕箇所数	1 箇所	0 箇所		0				
2:	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理								指定管理業務モ ニタリング (月次報告)	月次報告の評 価回数	年12回 (月1回)	年12回(月 1回)						

		基礎情報																			1年日1曲	
		事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	<b>善方針の重点事</b>	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性		予
IIII AII	総話して	事務事業名		活動量・サ	·ービス量	従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	目			事業の	算の
	` ラ グ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	K + 1 X	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	III 131 7C 42	(年度)	改善内容	変変	容	目的達成	ニ ズ	成果	継   方向性 売   生	方向性
							4,300,001	4,300,001										13X				
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	指定管理業務モニタリング (実施調査)	導入施設への 実施調査回数	1施設×年 2回																	予算なし
2	1	障害児通所施 設の運営・管 理	指定管理者選定 等委員会議の開 催	開催回数	年 1 回			10														予算なし
2	2 総	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理				0.42	116,977			あり						不可		未	高	高;	高現状維持	寺 維持
2	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理	運営・管理に係 る協定及び指定 管理料	契約及び委託 料支払時期 (月利用者数)	平成27年 4月及び1 0月(74 人)			116,833		あり	外郭団体の 経営改善	2 7 年度	外郭団体見直 し基本方針に 基づく経営改 善の推進	27	指定管理者選定 に当たり公れた対応ができる。 組織の充定・強 化を図る。							維持
2	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理	運営に係る協議 及び連絡	協議等の回数	月1回																	予算なし
2	2	障害者ふれあい活動ホームの運営・管理	入所に係る事務	入所の事務処 理件数	年 5 件																	予算なし
2	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理	サービス料金の徴収事務	徴収回数	年12回																	予算なし
2	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理	小規模施設修繕	修繕箇所数	1 箇所			144														維持
2	2	障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理	指定管理業務モ ニタリング (月次報告)	月次報告の評 価回数	年12回 (月1回)																	予算なし

	基	基礎情報											3	平成26年月	<b>度評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	<b>发評価</b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	事業の性質区分	名称	()	目標値 第2次実施計画	回)	活動	活動量 活動指標の	・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	_		の計画	
22		障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理								指定管理業務モ ニタリング (年次報告)	年次報告の評 価回数	年1回	年 1 回						
22		障害者ふれあ い活動ホーム の運営・管理								指定管理業務モ ニタリング (利用者アン ケート)	利用者アン ケートの実施 回数	年1回	年1回						
22		障害者ふれあい活動ホーム の運営・管理								指定管理業務モ ニタリング (実施調査)	導入施設への 実施調査回数	1 施設×年 2 回	1 施設×年 2回						
23	総	認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務	障害福祉サービ スを利用するた めの障害程度区 分認定調査の実 施および審査会 の開催	障害者	政策	審査会開催回数	36回	36回	36回					4,969			年32回	Α	認定調査とともに審査会 を適切に開催した
23		認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務								審査会の開催 (報酬支払)	開催回数	年36回	年32回		2,697				
23		認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務								資料の作成	作成回数	年36回	年32回						
23		認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務								資料の事前送付	送付通数	180通	160通		63				
23		認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務								封筒の印刷	印刷枚数	4000枚	4,000枚		54				
23		認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務								資料の作成	作成件数	年360件	年270件		1,392				

		++++++																			I	早古無私	~ H/I\
-		基礎情報  事務事業			平成 2 7年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		2	今後0	の事業原	展開	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	を性			_
1	事 括	# 75 # NK 6		活動量・サ	·-ビス量		当該事務事業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	<del></del>	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の				lia li	事業の	予算の
3	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 4,566,861	予算額4,566,861	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	ニ ズ	成果	継続性	方向性	の方向性
:	22	障害者ふれあい活動ホームの運営・管理	指定管理業務モ ニタリング (年次報告)	年次報告の評 価回数	年 1 回																		予算なし
:	22	い活動ホーム	指定管理業務モ ニタリング (利用者アン ケート)	利用者アン ケートの実施 回数	年 1 回																		予算なし
:	22	障害者ふれあい活動ホーム の運営・管理	指定管理業務モ ニタリング (実施調査)	導入施設への 実施調査回数	1施設×年 2回																		予算なし
:	23	認定調査および市町村審査 会に関する事 務				0.73	6,284			なし						不可		未	回	高	高現	見状維持	維持
:	23	認定調査および市町村審査 会に関する事 務	審査会の開催 (報酬支払)	開催回数	年36回			3,132															維持
:	23	認定調査および市町村審査 会に関する事 務	資料の作成	作成回数	年36回																		予算なし
:	23	認定調査および市町村審査 会に関する事 務	資料の事前送付	送付通数	180通			72															維持
:	23	認定調査および市町村審査 会に関する事 務	封筒の印刷	印刷枚数	4000枚			54															維持
:	23	認定調査および市町村審査 会に関する事 務	資料の作成	作成件数	年360件			1,641															維持

	基	<b>。</b> 碰情報											:	平成26年/	度評価				
	事	務事業					指標・	目標				実終	遺					事	<b></b>
				対象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区:	名称	(\$	目標値 第2次実施計画	<u>a</u> )	活動	活動量 活動指標の	量・サービ		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		, , , , , , , , ,		分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		る評価	
23		認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務								医師の意見書の 郵送	郵送件数	年360件	年450件		62				
23		認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務								認定調査委託料	委託件数	年204件	年141件		701				
23		認定調査およ び市町村審査 会に関する事 務								障害支援区分認 定	認定者数	600人	270人						
24	総	自立支援給付 費等に関する 事務	障害児・者の自立した。 立しため障害に生活には うため障害には サービスでの が書きないでしたが ないでは ないでは はいで はいで	障害 者・ビス 提者	政策	支払回数	月1回	月1回	月1回					2,505,515		業務計画	月1回	Α	個別及び各事業所からの 相談に応じ支給決定、請 求にかかる審査支払いを 適切におこなった
24		自立支援給付 費等に関する 事務								居宅介護に関する支給決定	対象件数	年2,880件	年3,046件		202,152	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								短期入所に関する支給決定	対象件数	年720件	年651件		38,040	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								生活介護に関する支給決定	対象件数	年4,860件	年4,955件		934,381	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								療養介護に関する支給決定	対象件数	年216件	年210件		53,453	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								(共同生活援助 に統合)			年173件		20,413				

																					PS	早舌仙仙	
		基礎情報 事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改劃	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	<b>)後</b> σ	事業原	展開	
				 活動			予算内訳	(千円)											必要	性			
and also	経算が	事務事業名		活動量・サ	·ービス量	· 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の具体的な内	目			4N/ =	事業の	予算の
3	グラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	W P G X	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	口小小	(年度)	改善内容	実施	具体的な内容	[的達成	T ズ	成果	継   デ	方向性	の方向性
2	3		医師の意見書の郵送	郵送件数	年511件			50															維持
2	3	認定調査および市町村審査 会に関する事 務	認定調査委託料	委託件数	年265件			1,335															維持
2	3	認定調査および市町村審査 会に関する事 務	障害支援区分認定	認定者数	600人																		予算なし
2	4 4	自立支援給付 費等に関する 事務				1.37	2,530,196		業務計画	なし						不可		未	高	高	高現	<b>見状維持</b>	維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	居宅介護に関す る支給決定	対象件数	年2,640件			185,295	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	短期入所に関する支給決定	対象件数	年624件			36,569	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	生活介護に関する支給決定	対象件数	年4,908件			955,016	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	療養介護に関す る支給決定	対象件数	年228件			57,868	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	(共同生活援助 に統合)																				予算なし

	基	<b>礎情報</b>												平成26年	<b>度評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実終	漬					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(\$	目標値 第2次実施計画	<u>1</u> )	活動	活動量 活動指標の	量・サービ		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403			の計画	
24		自立支援給付 費等に関する 事務								施設入所支援に関する支給決定	対象件数	年1,812件	年1,862件		211,873	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								行動援護に関す る支給決定	対象件数	年0件	年0件		0	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								重度訪問介護に 関する支給決定	対象件数	年12件	年28件		4,030	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								療養介護医療に 関する支払	支払件数	年228件	年210件		15,455	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								同行援護に関する支払	支払件数	年420件	年435件		20,718	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								共同生活援助 (共同生活介護 と統合)に係る 支給決定	対象件数	年1,622件	年1,577件		221,287	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								就労移行支援に 係る支給決定	対象件数	年458件	年577件		96,608	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								就労継続支援に 係る支給決定	対象件数	年2,556件	年2,697件		294,677	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								自立訓練に係る 支給決定	対象件数	年180件	年89件		11,231	業務計画			

	1	<b>基礎情報</b>																			'	<b>冲击</b> 桶仙	- HVIV
		を呼信報  事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		2	今後(	の事業	<b>美展開</b>	
				 活動			予算内訳	(千円)											必要	 更性			
事		事務事業名		活動量・サ	ービス量	· // = +/ *L	当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	口煙の白羊	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	目	22			事業の	予算の
当	フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 4,566,861	予算額4,566,861	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	的達成	ー ズ	成果		方向性	方向性
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	施設入所支援に 関する支給決定	対象件数	年1,860件			212,168	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	行動援護に関す る支給決定	対象件数	年0件			0	業務計画														予算なし
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	重度訪問介護に 関する支給決定	対象件数	年24件			3,781	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	療養介護医療に 関する支払	支払件数	年228件			14,731	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	同行援護に関する支払	支払件数	年456件			21,092	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	共同生活援助 (共同生活介護 と統合)に係る 支給決定	対象件数	年1,920件			243,095	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	就労移行支援に 係る支給決定	対象件数	年648件			105,243	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	就労継続支援に 係る支給決定	対象件数	年2,760件			308,547	業務計画														維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	自立訓練に係る 支給決定	対象件数	年132件			17,669	業務計画														維持

	基	基礎情報											3	平成26年月	度評価				
	事	■ 務事業					指標・	目標				実終	責					事行	<b>发評価</b>
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	事業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	国)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	回		の計画	
24		自立支援給付 費等に関する 事務								特定障害者特別 給付費(補足給 付)に関する支 給決定	対象者数	136人	155人		43,674	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								特定障害者特別 給付費(家賃補 助)に関する支 給決定	対象者数	133人	131人		0	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								高額障害福祉 サービス費に関 する支給決定及 び関連事務	対象者数	年36人	年20人		586	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								ケアプランの作 成及びケアマネ ジメント	ケアプラン作 成件数	年500件	年631件		8,000	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								単独型短期入所 利用支援事業の 実施	延利用日数	1,152日	1,238日		3,962	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								短期入所利用促 進事業の実施	延利用日数	192日	152日		1,277	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								(共同生活援助 加算に統合)			年181件		2,845				
24		自立支援給付 費等に関する 事務								重度重複障害個 別支援事業	対象件数	年11,316件	年9,100件		30,030	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								医療的ケア支援 事業	対象件数	年862件	年544日		1,720	業務計画			

																					牌舌俑1	<u>т</u> н/\
		基礎情報 			平成 2 7 年	丰度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	.組		広域連	携に関する取組		今	後の事	業展開	
		事務事業 		 活動			予算内訳	(壬四)											必要	性		
	総			活動量・サ	トービス景	-	当該事務事		業	経営改善	経営改善によ					広域			必安	<u> </u>	-	予算
Mil. Alliv	括	事務事業名 (第2次実施計画)	\ <b>T</b> = 4	加业	こ八里	 従事者数	業全体の予算額	活動ごとの 予算額	務計	方針での位置付け	取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義		具体的な 改善内容	連携の	広域連携の 具体的な内	目	_	緋	事業の 方向性	の方
	ラグ	(为2八天旭中国)	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計) 4,566,861	4,566,861	画	等等	方向性	(双胆口派守)		(年度)	WELT	実施	容	目的達成	Tズ	成果 性	刀闩圧	の方向性
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	特定障害者特別 給付費(補足給 付)に関する支 給決定	対象者数	年139人			26,865	業務計画													維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	特定障害者特別 給付費 (家賃補 助)に関する支 給決定	対象者数	139人			16,680	業務計画													維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	高額障害福祉 サービス費に関 する支給決定及 び関連事務	対象者数	年51人			510	業務計画													維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	ケアプランの作 成及びケアマネ ジメント	ケアプラン作 成件数	年610件			21,805	業務計画													維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	単独型短期入所 利用支援事業の 実施	延利用日数	1,200日			3,840	業務計画													維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	短期入所利用促 進事業の実施	延利用日数	年132日			1,109	業務計画													維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	(共同生活援助 加算に統合)																			予算なし
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	重度重複障害個 別支援事業	対象件数	年9,840件			32,472	業務計画													維持
2	4	自立支援給付 費等に関する 事務	医療的ケア支援 事業	対象件数	年576件			1,821	業務計画													維持

	基	<b>基礎情報</b>											:	平成26年月	<b>度評価</b>				
	引	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実終	責					事行	<b>发評価</b>
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	事業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	<u>a</u> )	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	回		の計画	
24		自立支援給付 費等に関する 事務								共同生活援助加 算(共同生活介 護加算と統合)	対象件数	年1,476件	年1,044件		19,700	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								児童発達支援	対象件数	年1,320件	年1.524件		161,510	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								放課後等デイサービス	対象件数	年1,152件	年1,435件		91,325	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								保育所等訪問支 援	対象件数	年70件	年62件		656	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								障害児相談支援	対象件数	年384件	年277件		4,267	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								高額障害児施設給付費	対象件数	年15人	年13人		114	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件	年4回			業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								自立支援給付費 等国庫負担金の 返還金	回数	年1件	年1回		11,531	業務計画			
24		自立支援給付 費等に関する 事務								請求内容の審査	回数	月1回	月1回			業務計画			

	=	基礎情報 基礎情報																			Pa	早 舌 悀 仙	. #VI\
		整位信報 一路事業			平成27年	<b>F度計画</b>					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		2	今後(	の事業	展開	
	7	707 <del>7 *</del>		 活動			予算内訳	(千円)											必要	5件			
事	総括	事務事業名		活動量・サ	·ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の		22		١,		予算の
業	フラグ	争符争来石 (第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計)		計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	ニーズ	成果	継続性	方向性	の方向性
							4,566,861	4,566,661										лX					-
24		自立支援給付 費等に関する 事務	共同生活援助加 算(共同生活介 護加算と統合)	対象件数	年1,644件			26,189	業務計画														維持
24		自立支援給付 費等に関する 事務	児童発達支援	対象件数	年1,320件			134,508	業務計画														維持
24		自立支援給付 費等に関する 事務	放課後等デイ サービス	対象件数	年1,620件			93,960	業務計画														維持
24		自立支援給付 費等に関する 事務	保育所等訪問支 援	対象件数	年60件			632	業務計画														維持
24		自立支援給付 費等に関する 事務	障害児相談支援	対象件数	年610件			8,629	業務計画														維持
24		自立支援給付 費等に関する 事務	高額障害児施設 給付費	対象件数	年30人			102	業務計画														維持
24		自立支援給付 費等に関する 事務	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件				業務計画														予算なし
24		自立支援給付 費等に関する 事務																					
24		自立支援給付 費等に関する 事務	請求内容の審査	回数	月1回				業務計画														予算なし

	基	基礎情報											3	平成26年/	度評価				
	事	務事業					指標・	目標				実終	į.					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	!(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客	の性質区	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動		量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		,	)	分		25年度	26年度	27年度		活動指標の 名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画	7770	る評価	
25	総	補装具給付費 に関する事務	身体障害者手帳 を所持している 方に対し、障害 特性に応じた補 装具費を助成す る。	障害児者	政策	支払件数	470件	490件	510件					41,590			447件	Α	身体障害者手帳を所持者 からの補装具の相談に応 じ、県障害者正相談所の の判定書等により適切な 補装具費の給付をおこ なった
25		補装具給付費 に関する事務								身体障害者の補 装具(交付、又 は修理)に関す る支給決定	費用の支払件 数	360件	295件		24,124				
25		補装具給付費 に関する事務									費用の支払件 数	150件	152件		17,466				
26	総	立支援医療) に関する事務	18歳以上の身体障害者で、その心場の軽減を国の状態の軽減を関り、生活では、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これのは、これの	障害者	政策	対象者数	74人	77人	81人					169,789			6 7人	А	対象者数は増加しており、審査事務や発行事務 を適切に実施した
26		更生医療(自 立支援医療) に関する事務								自立支援医療費 に関する支給決 定	対象者数	83人	67人		164,586				
26		更生医療(自 立支援医療) に関する事務								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件	2件						
26		更生医療(自 立支援医療) に関する事務								自立支援給付費 等国庫負担金の 返還金	件数	1件	1件		5,203				
27	総	障害を 情とで 情とで で は は は は は は は は は は は は は は は は は は	重度障害者が在 宅において第 生活を継続必要と ために住き費用を をするる 助する	在宅で 生活す る重度 障害者	政策	補助件数	10件	10件	10件					5,833			13件	۸	重度障害者からの相談に 応じ、住宅の現状調査や 身体状況を勘案し必要な 補助を実施した

_																					四古伯	11111日本
		基礎情報事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	喜方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後の	事業展開	
		子切于未		 活動			予算内訳	(千円)											必要	······· 5性		
	事に担実して			活動量・サ	ービス量	<del></del>	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	目			事業の	予算の
		(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	的達成	ニーズ	成果	継 方向性続	
	25	補装具給付費に関する事務				0.83	38,818			なし						不可		未	间	高;	高 現状維持	持持
	25	補装具給付費に関する事務	身体障害者の補 装具(交付、又 は修理)に関す る支給決定	費用の支払件 数	360件			21,277														維持
:	25	補装具給付費に関する事務	身体障害児の補 装具(交付、又 は修理)に関す る支給決定	費用の支払件 数	150件			17,541														維持
:	26	更生医療(自 ・立支援医療) に関する事務				0.43	168,962			なし						不可		未	回	高	高 現状維持	持 排
	26	更生医療(自 立支援医療) に関する事務	自立支援医療費 に関する支給決 定	対象者数	84人			168,962														維持
:	26	更生医療(自 立支援医療) に関する事務	金・補助金の申	件数	1件																	予算なし
	26	更生医療(自 立支援医療) に関する事務																				
	27	障害者住宅設 備改関する に関連する (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)				0.02	5,000			なし						不可		未	高	高;	高 現状維持	持持

	基	<b>基礎情報</b>												平成26年月	<b>支評価</b>				
	Ę	<b>事務事業</b>					指標·	目標				実終	責					事	<b></b>
				対象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事		事務事業名	事務事業の	家   (   顧	の性質	A-16	(1)	目標値 第2次実施計画	<u> </u>		活動量	量・サービ	ス量	当該事務事業全体の	活動ごとの	業務計	事業の指	26年度 の取組	事務事業の目的に
業	ラ	(第2次実施計画)	目的・成果 (第2次実施計画)	客)	$\boxtimes$	<b>名称</b>		ı	T	活動	活動指標の	目標値	実績値	決算額 (合計)	決算額	計画	標の達成 状況	に対する評価	対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	디까뜨	大順但	4,537,403	4,537,403				
27		障害を 者修のする を は は は は は は は は は は は は は は は は は は								在宅障害者の住 宅設備改修の補 助	補助件数	年10件	年13件		5,833				
27		障害者係の事 (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)								県対し負担金・ 補助金の申請・ 報告	件数	年4件	年4件						
28	総	障害者団体バ ス借上料助成 事業	障害者の社会活動への参加を目的として行う事業への助成を行う。	障お家様の まな でさ は な	政策	補助金の支払回 数	年6件	年6件	年6件					441			年7件	Α	目標を達成し、障害者団 体の社会活動を支援した
28		障害者団体バ ス借上料助成 事業								障害者団体の社 会活動参加及び レクリエーショ ン活動に係る支 援バス賃借料へ の補助	助成件数	年6件	年7件		441				
29	総	業(旧グループホーム・ケ	障害者の住まい の場などのサー ビスを充実し、 社会参加と自立 を促進する。	障害者 事業者	政策	利用者数	150人	165人	175人					14,291		業務計画	141人	ΙA	目標を概ね達成し、生活 の場の確保のニーズを達 成した
29		グループホーム設置促進事 業(旧グルー ブホーム・設置 促進事業)								グループホーム設置事業者への補助(設備)	補助金の対象 事業所	3事業所	0事業所		0	業務計画			

																						1年15年11	- 4-1-
		基礎情報  事務事業			平成 2 7年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後(	の事業	美展開	
	1	F107-7-X		 活動			予算内訳	(千円)	Г										必要	更性			
	総			活動量・サ	ービス量		当該事務事		業	経営改善	経営改善によ			-,		広域	<del></del>		1				予算
事	€   フ	事務事業名 (第2次実施計画)	ンゴチャ	7,12,52		従事者数	業全体の予算額	活動ごとの 予算額	務計	方針での位置付け	取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義		具体的な 改善内容	連携の	広域連携の 具体的な内	目	=	+	継	事業の 方向性	の方
	ラグ	(AJZ//X/JEHTEI)	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計)		圖	等	方向性	(XXIEDIAG)		(年度)	MALIA	実施	容	[的達成	T ズ	成果	継続性	711-11-1	向性
				H 13.			4,566,861	4,566,861										瓦	^		-		II
2	7	(障害者住宅	在宅障害者の住 宅設備改修の補 助	補助件数	年10件			5,000															維持
2	7	(障害者住宅	県対し負担金・ 補助金の申請・ 報告	件数	年4件																		増やす
2	8 #	障害者団体バ ス借上料助成 事業				0.17	320			なし						不可		未	高	间	高耳	現状維持	維持
2	8	ス借上料助成事業	障害者団体の社 会活動参加及び レクリエーショ ン活動に係る支 援バス賃借料へ の補助	助成件数	年6件			320															維持
2	9 総	グループホー ム設置促進事 業(旧グル・ケ プホーム・設 アホーム設 促進事業)				0.22	28,240		業務計画	位置付け ないが取 り組みを 進める						不可		未	高	间	高耳	涀状維持	維持
2	9	<b>煮</b> い四 / ル /	グループホーム 設置事業者への 補助(設備)	補助金の対象 事業所	2事業所			10,000	業務計画	位置付け ないが取 り組みを 進める	その他	25年度	適切な相談対 応	26	設置促進に向けて整備費用を補助するとと情報の提供に努める。								維持

	基	基礎情報							_				3	平成26年月	<b>要評価</b>				
	引	■ ■務事業					指標・	目標				実終	Į.					事行	
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	事業の性質区分	名称	(1)	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	回		の計画	
2	)	グループホーム設置促進事業(旧グループホーム・設置 アホーム・設置 促進事業)								グループホーム 設置事業者への 補助(備品)	補助金の対象 事業所	3事業所	0事業所		1,996	業務計画			
2		グループホーム設置促進事業(旧グループホーム・ プホーム・設置 促進事業)								グループホーム 移行者への家賃 補助	補助金の対象 者数	5人	13人		2,702	業務計画			
2	)	グループホーム設置促進事 業(旧グループホーム・セラット・カーム アホーム設置 促進事業)								グループホーム 利用者への家賃 助成(市単独)	補助金の対象 者数	110人	92人		9,593	業務計画			
2		グループホーム設置促進事業(旧グループホーム・ケアホーム設置促進事業)								県対し負担金・ 補助金の申請・ 報告	件数	年4件	年4件			業務計画			
3	総	業(交流等支 援・防災支 援)	障害者が地域で 生き生きと地域を すため、る社域を 活を支え活用を 資源、地域生活の り、地域する。	障害者 社会福 祉法人	政策	助成件数	年5件	年5件	年5件					3,007			年5件	Α	地域で生活する障害者の 理解を促進するととも に、防災拠点の支援を実 施し成果がでている
3		障害者地域生 活サポート事 業(交流等支 援・防災支 援)								地域交流支援事 業を行う事業所 への補助	施設数	2箇所	2箇所		1,503				
3		障害者地域生 活サポート事 業(交流等支 援・防災支 援)								地域防災拠点事 業を行う事業者 への補助	施設数	3 箇所	3 箇所		1,504				

																						四古価	加木
_			磁情報 務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	<b>耳項に係る取</b>	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
_			33 3 512		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性		
	事	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善 時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	目			事業の	予算の方
		ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	K F I X	(合計) 4,566,861		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	11/10/2012	(年度)	改善内容	実施	容	的達成	T ズ	成果	継 方向性	万向性
	29		未しログルー	グループホーム 設置事業者への 補助(備品)	補助金の対象 事業所	3事業所			3,000	業務計画	位置付け ないが取 り組みを 進める	その他	25年度	適切な相談対 応	26	設置促進に向け て整備費用を補 助するととも のととも の提供に努め る。							維持
	29		*\"/ <i>"_</i>	グループホーム 利用者地域支援 事業	補助金の対象 者数	11人			4,800	業務計画													維持
	29		未しロフルー	グループホーム 利用者への家賃 助成(市単独)	補助金の対象 者数	87人			10,440	業務計画													維持
	29		未しログルー	県対し負担金・ 補助金の申請・ 報告	件数	年4件				業務計画													予算なし
	30		障害者地域生 活サポート事 業(交流等支 援・防災支 援)				0.24	3,450			なし						不可		未	间	高高	高 現状維持	寺 維持
	30			地域交流支援事 業を行う事業所 への補助	施設数	2 箇所			1,200														維持
	30		業(交流等支	地域防災拠点事 業を行う事業者 への補助	施設数	3 箇所			2,250														維持

	基	基礎情報											3	平成26年	度評価				
	事	務事業					指標・	目標				実絲	ţ					事行	<b></b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1)	目標値 第2次実施計画	国)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	回		の計画	
30		障害者地域生 活サポート事 業(交流等支 援・防災支 援)								県対し負担金・ 補助金の申請・ 報告	件数	年5件	年5件						
3′	総	及学未	障害者の活動の 場を確保・充実 し、就労支援お よび雇用の確保 をする。	障害者 <sub>関係機関</sub>	政策	就労訓練者数	16人	18人	20人					8,072			28人	Α	関係機関とのネットワークが強化され、目標は達成しており、成果は出ている
3′		障害者就労支 援事業								障害者職場体験 事業	職場体験者数	6人	4人		14				
3′		障害者就労支 援事業								就労支援事業事 務およびジョブ コーチ(非常勤 嘱託職員)	活動日数	244日	234日		1,129				
3′		障害者就労支 援事業								障害者の雇用 (非常勤嘱託職 員)	雇用者数	2人	2人		2,283				
3′		障害者就労支 援事業								障害者就労訓練 事業	就労訓練者数	4人	6人		262				
3′		障害者就労支 援事業								負担金の支払 (地域就労援助 センター)	新規就労者数	4人	16人		4,384				
3′		障害者就労支 援事業								障害者の就労支 援に関する会議 等の開催	開催回数	2回	2回						
3		障害者就労支 援事業								就労相談窓口	開催回数	48回	51回						

_																						<b>陴舌価</b> 位	工口木
		基礎情報 事務事業			平成 2 7 年	丰度計画					経営改善	<b>善方針の重点</b> 事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後(	の事業	業展開	
		于切于未		 活動			予算内訳	(千円)											必要	 更性			
Į	事に対して	吉邓吉米石		活動量・サ	ービス量	<i></i>	当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の					事業の	予算の
1	業 フラク	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 4,566,861	予算額 4,566,861	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	ニズ	成果	継続性	方向性	の方向性
;	30	障害者地域生活サポート事業(交流等支援・防災支援)	県対し負担金・ 補助金の申請・ 報告	件数	年5件																		予算なし
;	31	障害者就労支 援事業				1.95	7,918			なし						不可		未	高	回	高	現状維持	維持
;	31	障害者就労支 援事業	障害者職場体験 事業(傷害保険 加入)	職場体験者数	6人			14															維持
;	31	障害者就労支 援事業	就労支援事業事 務およびジョブ コーチ(非常勤 嘱託職員)	活動日数	243日			1,215															維持
;	31	障害者就労支 援事業	障害者の雇用 (非常勤嘱託職 員)	雇用者数	2人			2,309															維持
;	31	障害者就労支 援事業																					
;	31	障害者就労支 援事業	負担金の支払 (地域就労援助 センター)	新規就労者数	年12人			4,380															維持
;	31	障害者就労支 援事業	障害者の就労支 援に関する会議 等の開催	開催回数	年2回																		予算なし
;	31	障害者就労支 援事業	就労相談窓口	開催回数	年48回																		予算なし

	基	基礎情報											:	平成26年	<b>度評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	顧	事業の性質区分	名称	(	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	回		の計画	
32	総	店舗活用型就 労支援事業	店舗を活用し障 害者の就労支援 の場として活用 する。	障害者	政策	就労訓練者数	10人 (12人)	10人 (13人)	10人 (14人)					18,870		業務計画	16人	А	「サザンポ」「さぶれ」 「ミニドットコム」にお いて、障害特性に配慮し た就労訓練により、成果 は出ている
32		店舗活用型就 労支援事業								就労相談、受注 発注調整、就労 訓練の支援、地 域交流の拠点	就労訓練者数	10人 (12人)	16人		18,870	業務計画			
32		店舗活用型就 労支援事業																	
33	総	a make when what is	災害弱者である 障害者が災害時 に地域の中で支 援が受けられる 仕組みづくり行 う。	障害者	政策	新規登録者数	5 0人	5 0人	5 0人					1,402		業務計画	年39人	В	災害弱者である障害者が 災害時に地域の中で支援 が受けられるよう地域で の取り組みができた
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)								現況確認等の発 送・回収(要援 護者及び地域支 援者)	発送数	年7,460通	0通		18	業務計画			
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)								地域支援者等研 修会の開催	開催回数	年 1 回	年1回			業務計画			
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)								要援護者登録事 務	新規登録者数	年50人	年39人		1,384	業務計画			
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)								制度推進アドバ イザーによる避 難支援方策の検 討研修	開催地区	2 地区	1 地区			業務計画			
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)																	

	=	基礎情報																				早古佃仙	
		を呼信報  発事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		2	今後(	の事業	展開	
		-90 <del>-</del>		 活動			予算内訳	(千円)											必要	要性			
事	総括	事務事業名		活動量・サ	ービス量	// <del>                                    </del>	当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の					事業の	予算の
· 業	フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額(合計)	予算額 4,566,861	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内容	目的達成	ニ ズ	成果		方向性	の方向性
32	総	店舗活用型就 労支援事業				0.47	20,434		業務計画							不可			高	高	高	拡大	維持
32		店舗活用型就 労支援事業	就労相談、受注 発注調整、就労 訓練の支援、地 域交流の拠点	就労訓練者数	<sup>年10人</sup> (年14 人)			20,134	業務計画														維持
32		店舗活用型就 労支援事業	平成28年1月新庁 舎喫茶準備	必要物品準備	1回			300	業務計画														
33	総	災害時要援護 者支援制度 (障害者)				1.17	1,473		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	拡大	増やす
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)	現況確認等の発 送・回収(要援 護者及び地域支 援者)	発送数	年7,460通			91	業務計画														増やす
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)	地域支援者等研 修会の開催	開催回数	年 1 回			80	業務計画														維持
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)	要援護者登録事務	新規登録者数	年50人			1,269	業務計画														増やす
33		者支援制度	制度推進アドバイザーによる避難支援方策の検討研修	開催地区	2 地区				業務計画														予算なし
33		災害時要援護 者支援制度 (障害者)	新庁舎へのプリ ンタ移設	プリンタ移設	1件			33	業務計画														

	基	<b>基礎情報</b>											:	平成26年月	<b>度評価</b>				
		<b>事務事業</b>					指標・	目標				実績	責					事	後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業		事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(2	目標値 第2次実施計画	画)	活動		量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(郑2八天旭叶画)	J	分		25年度	26年度	27年度	7420	活動指標の 名称	目標値	実績値		4,537,403	画	*DVD6	る評価	ルルベックグリーバ
33	3	災害時保健福 祉専門職ボラ ンティア事前 登録制度																	
34	総総	障害者保健福 祉計画に関す る事務	平成25年4月から 障害者総合支援 法の施行とな リ、本市の計画 の対応や検討を 行う。	障害者	政策	推進委員会の開 催回数	3回	8回	3回					6,163		業務計画	5 回	Α	平成27年3月障害者保健福祉計画を作成した
34	1	障害者保健福 祉計画に関す る事務								障害者保健福祉 計画推進委員会 の開催	開催回数	年8回	年 5 回		478	業務計画			
34	1	障害者保健福 祉計画に関す る事務								計画策定業務委 託 (平成25年度 より着手)	調整回数	年20回	年20回		5,685	業務計画			
34	1	障害者保健福 祉計画に関す る事務								障害者保健福祉 計画推進委員会 の計画進行状況 調査	庁内調整会議 の開催回数	年4回	年4回			業務計画			
34	1	障害者保健福 祉計画に関す る事務								パブリックコメ ントによる意見 募集	御意見募集箱 の設置箇所数	19箇所	20箇所			業務計画			
35	総	事業(旧コミュニケーション支援事	聴覚障害者等に 対し、意思疎通 を容易にするため、手芸約 者、要約筆記者 の派遣を行う。	聴覚障 害者等	政策	派遣回数	350回	390回	430回					5,177			年345回	Α	必要な相談に応じ、支援 をし、適切に派遣をした
35	5	意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								手話通訳者等の 派遣時の損害保 険契約の保険料 支払	支払回数	年1回	年1回		49				
35	5	意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								手話通訳者、要 約筆記者の派遣	派遣回数	年390回	年345回		1,380				

_																						<b>陴舌価仙</b>	上吋
_		基礎情報事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後0	の事業	業展開	
		<b>学</b> 勿学来		 活動			予算内訳	(壬四)											必要	5性	$\blacksquare$		
1	終 事 記	:		活動量・サ	ービス量		当該事務事 業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標		改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	-	20.52	Z III		事業の	予算の
	業 ララク	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	予算額 (合計) 4,566,861	予算額 4,566,861	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	目的達成	ニーズ	成果	継続性	方向性	の方向性
;	33	災害時保健福 祉専門職ボラ ンティア事前 登録制度	登録者の研修会	実施回数	1 回				業務計画														
(	34	障害者保健福 祉計画に関す る事務				0.49	329		業務計画	なし						不可		未	高	高	高 }	現状維持	維持
;	34	障害者保健福 祉計画に関す る事務	障害者保健福祉 計画推進委員会 の開催	開催回数	年3回			329	業務計画														維持
;	34	障害者保健福 祉計画に関す る事務																					
;	34	障害者保健福 祉計画に関す る事務	障害者保健福祉 計画推進委員会 の計画進行状況 調査	庁内調整会議 の開催回数	年2回				業務計画														予算なし
;	34	障害者保健福 祉計画に関す る事務																					
;	35	意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)				0.5	5,425		業務計画							不可		未	高	高	高	現状維持	維持
;	35	意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	手話通訳者等の 派遣時の損害保 険契約の保険料 支払	支払回数	年 1 回			48	業務計画														維持
;	35	意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	手話通訳者、要 約筆記者の派遣	派遣回数	年430回			1,535	業務計画														維持

	基	<b>礎情報</b>												平成26年月	<b>度評価</b>			
	事	務事業					指標・	目標				実終	責				事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)			
事	総括フ	事務事業名	事務事業の		の	67.TL	(3	目標値 第2次実施計画	画)		活動量	量・サービ	ス量	当該事務事業全体の	活動ごとの 決算額 計	事業の指	26年度 の取組	事務事業の目的に
業	フラグ	(第2次実施計画)	目的・成果 (第2次実施計画)	顧客)	性質区分	<b>名称</b>		П	П	活動	活動指標の	目標値	実績値	決算額 (合計)	決算額 計	標の達成 状況	に対する評価	対する取組の状況と 成果の分析
	9				分		25年度	26年度	27年度		名称	口际吧	大浪吧	4,537,403	4,537,403			
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								手話通訳者の窓 口配備	窓口配備日数	年244日	年243日		2,016			
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								手話指導者等の 講習会の開催	開催回数	2回	2回		40			
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								手話通訳者・要 約筆記者の市外 への派遣	交通費の支給 回数	年22回	年16回		17			
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								手話通訳者・要 約筆記者の派遣 委託	派遣回数	年30回	年7回		177			
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								手話講習会の開 催 (委託)	開催回数	年30回	年30回		540			
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								要約筆記講習会 の開催 (委託)	開催回数	年8回	年 8 回		213			
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								手話通訳者養成 講座の開催	受講者数	年15人	年12人		745			
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件	年4件					

			ı																		<b>冲舌怕</b> 1	T IV
		<b>磁情報</b>			平成 2 7年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	<b>耳項に係る取</b>	組		広域連	携に関する取組		今往	を の事	業展開	
	手	務事業		 活動			予算内訳	(エ四)											必要性	+		
	総			活動量・サ	·_ ビュ早		当該事務事		光	経営改善	経営改善によ					広域			少女』	<u> </u>		予算
事業	括フ	事務事業名		/白劉里・リ		従事者数	業全体の	活動ごとの 予算額	務	方針での	る	目標	目標の定義	改善 時期	具体的な	連携	広域連携の 具体的な内	目	_	447	事業の	見の
*	ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の	目標値	<b>ルチロ</b>	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	11.00 AL 32	(年度)	改善内容	変変	容	的達成	丁ブ	継続性	方向性	の方向性
				名称	口标栏		4,566,861	4,566,861										成	ズ	` 性		性
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	手話通訳者の窓 口配備	窓口配備日数	年243日			2,104	業務計画													維持
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	手話指導者等の 講習会の開催	開催回数	2回			30	業務計画													維持
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	手話通訳者・要約筆記者の市外への派遣	交通費の支給 回数	年22回			30	業務計画													維持
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	手話通訳者・要 約筆記者の派遣 委託	派遣回数	年30回			180	業務計画													維持
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	手話講習会の開催 (委託)	開催回数	年30回			540	業務計画													維持
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	要約筆記講習会 の開催 (委託)	開催回数	年8回			213	業務計画													維持
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	手話通訳者養成 講座の開催	受講者数	年15人			745	業務計画	あり(25年 度に追加)	事業実施主 体の最適化	1人以上	新規登録者数	26	市民提案型協働 事業を通じて手 話通訳者の増加 につなげる。							維持
35		意思疎通支援 事業(旧コ ミュニケー ション支援事 業)	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件				業務計画													予算なし

業務棚卸評価シート (左側)

練かい名
障害福祉課
障害者の自立した生活と社会参加を支援する

	į	基礎情報											<u>:</u>	平成26年月	<b>き評価</b>				
	Ę	事務事業					指標・	目標				実績	į					事	<b></b>
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
	総 事 括	事務事業名	事務事業の	象(留	の性質		(	目標値 第2次実施計画	画)		活動量	量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度 の取組	事務事業の目的に
Table 1	業 フラ	(第2次実施計画)	目的・成果 (第2次実施計画)	顧 客)	$\overline{\mathbf{x}}$	<b>名称</b>				活動	活動指標の	口無体	ch /# /#	決算額 (合計)	決算額	計画	標の達成   状況	に対する評価	対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403			SHIM	
3	86 #	発的活動支援 (旧地域活動 支援センター 事業及び相	地域活動支援センター素 大変事業において要素 大変事業において要素 大変事業において要等 はいて要等質 を行い上を図 の向上を図	障害者	政策	委託事業所数	18事業所	18事業所	18事業所					212,917			18事業所	Α	地域活動支援センター、 相談支援事業、生活支援 事業において日常生活上 の必要な訓練、指導等を おこなった
3	36	地域ステージを表している。 地域ステージを表している。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								地域活動支援センクーに係る事 務	委託料の支払 件数	年11件	年11件		141,598				
3	36	地センび的に対している。地域ンがは、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の								地域活動支援センクーに係る事 務	市外施設の支 払件数	年144件	年106件		15,717				
3	36	地センび的旧様を表する。地域の一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、								障害者への相談 事業の実施 (相談支援)	委託料の支払 件数	年4件	年4件		48,399				

																					早古11	
		基礎情報  事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
	1	P/分争来 		 活動			予算内訳	(エ四)											必要	il-H-		
	総				ビュ早	1	当該事務事		차	夕兴九羊	2000年10日					C+#			少女	1 =	-	予
Infli-day	括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動	活動量・サ		従事者数	業全体の	活動ごとの 予算額	業務計画	位置付け	経営改善による 取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な 改善内容	広域連携の変	広域連携の 具体的な内 容	目的	<b>=</b>	成果	事業の	
	グ			名称	目標値		4,566,861	4,566,861	凹	等	方向性			Ì		実施		I的達成	ズ	果情	Ė	性
3	6 縫	地セス発に大きない。地域ングの外には接て大きないのでは、ままないのでは、まないのでは、まないでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないでは、まないでは、まないのでは、まないでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、は、は、は、は、はないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないのでは、まないでは、これでは、これでは、まないで				0.7	224,463			なし						不可		未	高	高高	<b>弱</b> 現状維	持持
3	6	地センびが日本では、一地センの発(支事・支事・支事・支事・支生)は、大学・業・のでは、大学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・学・	ンターに係る事	委託料の支払 件数	年11件			150,545														維持
3	6	地セス発(支事談事域ンび的旧援業・業)を指えずは、受相では、受難を持ちまた。	ンターに係る事	市外施設の支 払件数	年144件			13,978														維持
3	6	地センび的旧接業・業の大学を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	障害者への相談 事業の実施 (相談支援)	委託料の支払 件数	年4件			48,961														維持

	基	基礎情報											3	平成26年	度評価				
	事	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実絲	ţ					事	<b>发評価</b>
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	顧	の性質区	名称	(1)	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	計	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		,		分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		る評価	
36		地センびの大きなできます。 支事・支援業自援業自援業主のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般								自発的活動支援 (旧生 活支援事業)	委託料の支払 件数	年3件	年3件		5,343				
36		地セン及発(支事談事が、主要を対しては、大学のでは、大学のは、大学のは、大学のでは、大学のいいはないが、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは								地域活動支援センクーに係る事 務	負担金の支払 回数	年4回	年4件						
36		地セン及発(支事談・主要を対している。 地域の日本のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般								地域 人 づく 月 事創 付	件数	年2件	年2件		1,860				
36		地センスを発(支事・支援業自援業・主要を持ちます。 支援業 自援 乗り は 地 立 び 活動 一 は 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 主 接 乗 か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件	年4件						
37	総	訪問入浴サー ビスに係る事 務	訪問により居宅 において入浴 サービスを提供 する。	障害児(者)	政策	利用者数	19人	20人	21人					11,453			年21人	Α	目標は達成しており、成 果は出ている

	+	≠ 7#4.4= ±D																				古伸仙	
		基礎情報  事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後0	事業展	展開	
	1	中小尹未		 活動			予算内訳	(千円)											必要	5件			
	総			活動量・サ	ービス量		当該事務事		業	経営改善	経営改善によ			-1.16		広域			ورير				予算
马等	括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	活動		こ八里	従事者数	業全体の 予算額 (合計)	活動ごとの 予算額	務計	方針での位置付け	る 取り組みの	目標 (数値目標等)	目標の定義	改善   時期   (年度)	具体的な 改善内容	連携の	広域連携の 具体的な内 容	目的	<del>-</del>	ьţ	継 古	禁の 前向性	の方
	グ		711 211	活動指標の 名称	目標値		4,566,861	4,566,861	画	等	方向性			(牛皮)		実施	н	達成	ズ	成果	続性		向 性
3	6	(旧地域活動	自発的活動支援 (旧生 活支援事業)	委託料の支払 件数	年3件			5,479															維持
3	3	地セ及発(支事談事域ンび的旧接業・業活ター談動・支事・支活ター設動とび活が出せなび活動・対象を対象を表する。	ンターに係る事	負担金の支払 回数	年4回			3,300															維持
3	5	及び相談・目発的活動支援 (旧地域活動 支援センター 事業及び相	地域 (緊急雇用創 で	件数	年2件			2,200															維持
3	3	地センび野では、大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	全・補助全の由	件数	年4件																		予算なし
3	総	訪問入浴サー ビスに係る事 務				0.11	12,350			なし						不可		未	高	高	高現	状維持	維持

	Į	<b>基礎情報</b>											3	平成26年月	<b>度評価</b>				
	Ę	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実終	責					事行	<b>发評価</b>
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	顧	事業の性質区分	名称	(	目標値 第2次実施計画	国)	活動	活動量 活動指標の	・サービス 		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	回		の計画	
37	7	訪問入浴サー ビスに係る事 務								訪問入浴サービ スの事業に係る 事務	利用者数	19人	2 1人		11,453				
37		訪問入浴サー ビスに係る事 務								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件	1件						
38	3 総	務	ふれあい交流会 を通して、障害 児・者の社会族 加とその家族の 親睦を図る。	障害者 とその 家族	政策	委託件数	年3件	年3件	年3件					1,074			年3件	A	ふれあい交流会により障害者・児の社会参加とそ の家族の親睦が図られた
38	3	ふれあい交流 会に関する事 務								茅ヶ崎市ふれあ い交流会の開催 (委託)	委託料の支払 件数	年3件	年3件		1,074				
38	3	ふれあい交流 会に関する事 務								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件	年4件						
39	<b>総</b>	市障害者運動 会に関する事 務	障害者が身体を 動かすことによ リ、健康の増進 と交流を図る。	障害者	政策	開催件数	年1回	年1回	年1回					160			年1回	Α	障害者団体に委託し、参 加者を増やすなどし、成 果がでている
39	9	市障害者運動 会に関する事 務								社会参加促進事業	開催件数	1 🛽	1回		160				
39	Э	市障害者運動 会に関する事 務								運動会開催・運 営協力	実行委員会の 開催回数	1 🛽	40						
39	Э	市障害者運動 会に関する事 務								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件	年4件						

		*****																				14年無利	
		基礎情報  事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳項に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	今後0	の事業	<b>美展開</b>	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性			7
1	事情	5 + 75 + 31/ 6		活動量・サ	ービス量	<b>公事</b>	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善によ る	目標	目標の定義	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	日				事業の	予算の
•	表   .= 	7 (第2从关心时间)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	日信の正我	時期 (年度)	改善内容	実施	容容	目的達成	ニズ	成果	継続性	方向性	の方向性
;	37	訪問入浴サー ビスに係る事 務	訪問入浴サービ スの事業に係る 事務	利用者数	年19人			12,350															維持
;	37	訪問入浴サー ビスに係る事 務	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年1件																		予算なし
	38	ふれあい交流 会に関する事 務				0.1	1,360			なし						不可		未	回	高	高耳	現状維持	維持
;	38	ふれあい交流 会に関する事 務	茅ヶ崎市ふれあ い交流会の開催 (委託)	委託料の支払 件数	年3件			1,360															維持
;	38	ふれあい交流 会に関する事 務	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件																		予算なし
;	39	市障害者運動 会に関する事 務				0.4	254									不可		未	高	高	高耳	現状維持	維持
;	39	市障害者運動会に関する事務	社会参加促進事業	開催件数	1 回			254															維持
;	39	市障害者運動 会に関する事 務	運動会開催・運 営協力	実行委員会の 開催回数	1 回																		予算なし
;	39	市障害者運動 会に関する事 務	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件																		予算なし

	基	基礎情報											3	平成26年	度評価				
	事	務事業					指標・	目標				実終	責					事	後評価
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質区分	名称	(1)	目標値 第2次実施計画	圓)	活動	活動量 活動指標の	量・サービ		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの決算額	業務計画	事業の指標の達成 状況	26年度の取組に対す	対する取組の状況と
	グ		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403			る評価	
40	総	社会参加促進 事業	障害者等の社会 参加の促進に必 要な事業を行 う。	障害児 (者)	政策	助成件数	5件	5件	5件					1,281			8件	Α	障害者の社会参加が図ら れ、目的が達成された
40		社会参加促進 事業								リフト付き乗用 車の運行に係る 事務	委託料の支払 回数	1回	1 回		493				
40		社会参加促進 事業								自家用車の改造 経費の助成	助成件数	3件	4件		388				
40		社会参加促進 事業								運転免許教習費 用の助成	助成件数	2件	4件		400				
40		社会参加促進 事業								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件	1件						
41	総	更生訓練費支 給事務	更生援護施設等 を利用している 障害者の自立支 援を図る。	障害者	政策	対象人数	13人	14人	15人					0			0人	D	新法移行後の支給期間が 満了したため事業終了の ため
41		更生訓練費支 給事務								身体障害者への 更生訓練費の支 払	対象人数	1 4人	0人		0				
41		更生訓練費支 給事務								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	年4件	0件						
42	総	日常生活用具 給付事業	日常生活用具を 給付することに で、障害児者の 自立を支援す る。	障害児 者	政策	対象者	610人	642人	674人					47,120			486人	А	障害者・児、家族からの 相談を受け、障害者・児 の障害状況等を勘案して 適切な給付を実施した

																					r+ L	11111111111111111111111111111111111111
_		基礎情報 事務事業			平成 2 7年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	<b>耳項に係る取</b>	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展	튁
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性		7
1	事にお			活動量・サ	·-ビス量		当該事務事業全体の	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	<del></del>	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の					予算のの
1	業   5	(第2次実施計画)	活動	活動指標の	目標値	従事者数	予算額 (合計)	予算額	計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内容	目的達成	<u></u>	成果	継   方向 続   性	がの方向性
				名称			4,566,861	4,566,861										成	ズ	,	注	性
4	40 4	社会参加促進事業				0.16	890			なし						不可		未	高	高;	高規状	維持持
4	40	社会参加促進事業	リフト付き乗用 車の運行に係る 事務	委託料の支払 回数	1回			490														維持
4	10	社会参加促進事業	自家用車の改造 経費の助成	助成件数	3件			200														維持
4	40	社会参加促進事業	運転免許教習費 用の助成	助成件数	2件			200														維持
4	10	社会参加促進事業	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件																	予算なし
4	11 8	更生訓練費支 給事務				0.01				なし						不可		完	低	高	低 終	予算なし
4	11	更生訓練費支 給事務																				予算なし
4	11	更生訓練費支 給事務																				予算なし
4	12	日常生活用具給付事業				0.78	44,546			なし						不可		未	高	高;	高規状	維持持

	Į	基礎情報											3	平成26年月	<b>度評価</b>				
	Ę	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実績	į.					事	<b>发評価</b>
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	顧	事業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	国)	活動	活動量 活動指標の	量・サービス		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		,		分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		の <b>計</b> 加	
42	2	日常生活用具給付事業								重度身体障害 (児)者への日 常生活用具の給 付	給付件数 (対象者数)	642人	486人		47,120				
42	2	日常生活用具 給付事業								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件	1件						
43	総総	移動支援事業	外出の支援を行い、地域における自立生活及び 社会参加を促す ことを目的とする。	障害児者	政策	利用件数	3100件	3150件	3,200件					85,161			年3,135 件	Α	障害者の社会参加のため の目標は達成しており、 成果は出ている
43	3	移動支援事業								移動支援に関す る支給決定	利用件数	3,150件	3,135件		85,161				
43	3	移動支援事業								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件	1件						
44	4 総	日中一時支援 事業	日中の活動の場 を確保し、家族 の就労支援及び 一時的な休息を 目的とする。	障害児者	政策	利用件数	2870件	2900件	2,930件					51,590			年4,105 件	Α	目標は達成しており、成 果は出ている
44	1	日中一時支援 事業								日中一時支援に 関する支給決定	利用件数	3500件	4,105件		51,590				
44	1	日中一時支援 事業								国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件	1件						
4	総	生きがい会館 の管理	施設の維持管理 をする。	管理業 者、入 居事業 者	例	委託契約件数	年7件	年7件	年7件					28,678			年7件	Α	適切に事務を行い。施設 を維持管理した

																					P#	早苦価仏	
		基礎情報  事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後σ	D事業原	展開	
		F107-X		 活動			予算内訳	(千円)											必要	4			
1	総   経   打   関	事務事業名		活動量・サ	ービス量	公声大物	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	口標の完美	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	П				事業の	予算の
3	業 フラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)	予算額 4,566,861	計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	変施	具体的な内 容	目的達成	ニ ズ	成果	継続性	方向性	の方向性
4	32	日常生活用具給付事業	重度身体障害 (児)者への日 常生活用具の給 付	給付件数 (対象者数)	642人			44,546															維持
4	-2	日常生活用具 給付事業	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件																		予算なし
4	3 4	移動支援事業				0.11	87,365			なし						不可		未	间	高	高現	!状維持	維持
4	3	移動支援事業	移動支援に関す る支給決定	利用件数	3,600件			87,365															維持
4	3	移動支援事業	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件																		予算なし
4	4 4	日中一時支援事業				0.26	46,512			なし						不可		未	间	高	高現	!状維持	維持
4	4	日中一時支援事業	日中一時支援に 関する支給決定	利用件数	3600件			46,512															維持
4	.4	日中一時支援事業	国に対し負担 金・補助金の申 請・報告	件数	1件																		予算なし
4	5	生きがい会館 の管理				0.21	3,800			なし						不可		未	间	高	高現	!状維持	維持

	基	基礎情報											3	平成26年月	度評価				
	哥	務事業					指標・	目標				実終	責					事行	<b>发評価</b>
				対 象	事業						活動			決算内訳	!(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	顧	事業の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	量・サービ		当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計画	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す る評価	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ				分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		の計画	
45		生きがい会館の管理								施設管理消耗品 の購入及び取付 交換	購入回数	年 2 回	年1回		16				
45		生きがい会館 の管理								施設管理に要す る光熱水費の支 払	支払回数	年12回	年12回		2,153				
45		生きがい会館 の管理								大規模修繕工事 屋上防水改修	完了時期	27年3月	27年3月		11,006				
45		生きがい会館 の管理								予防保全工事 外壁改修	完了時期	27年3月	27年3月		13,824				
45		生きがい会館 の管理								施設維持のため の修繕	修繕回数	年 2 回	年2回		459				
45		生きがい会館の管理								施設管理に関す る各委託業務に 係る支払	委託契約件数	7件	7件		1,220				
46	総		障害者の証明と して、障害福祉 を推進するた め、障害者手帳 を交付する。	障害者	定例定型	交付申請件数	1,900件	1,950件	2,000件								1,520件	Α	交付事務は適切に実施し ている
46		障害者手帳の 交付に係る事 務								身体障害者手帳 に関する事業全 般	身体障害者手 帳の交付申請 件数	年620件	年527件						
46		障害者手帳の 交付に係る事 務								療育手帳の交付 に関する事業全 般	療育手帳の交 付申請件数	年280件	年291件						+

		₩ 7#4.1±±0																			r+ E	可用作品	
		基礎情報 事務事業			平成 2 7 年	<b>F度計画</b>					経営改善	善方針の重点事	耳原に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	- 目	
				活動			予算内訳	(千円)											必要	性		9	_
1	総   指   実   フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	公声之物	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善方針での	経営改善による	目標	ロ博の完美	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	目			事業	予 算 (素の の	复
	業 ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	変変	要件的な内 容	日的達成	ニーズ	成果	継   方向 続   性	美の 方向性 一角性	í D ŧ
4	15	生きがい会館の管理	施設管理消耗品 の購入及び取付 交換	購入回数	年 2 回		1,000,001	31										1-2				維持	ŧ
4	15	生きがい会館の管理	施設管理に要す る光熱水費の支 払	支払回数	年12回			2,260														維持	圭
4	15	生きがい会館の管理																				維持	圭
4	15	生きがい会館の管理																				維持	圭
4	15	生きがい会館の管理	施設維持のため の修繕	修繕回数	年 1 回			120														維持	ŧ
4	15	生きがい会館の管理	施設管理に関す る各委託業務に 係る支払	委託契約件数	7件			1,389														維持	ŧ
4	l6 <b>&amp;</b>	障害者手帳の 交付に係る事 務				1.48				なし						不可		未	间	高 i	高 現状	維持なし	ま
4	16	障害者手帳の 交付に係る事 務	身体障害者手帳 に関する事業全 般	身体障害者手 帳の交付申請 件数	年650件																	予算なし	ラートノ
4	16	障害者手帳の 交付に係る事 務	療育手帳の交付 に関する事業全 般	療育手帳の交 付申請件数	年300件																	予算なし	ラートノ

	基	基礎情報											:	平成26年	<b>度評価</b>				
	事	務事業					指標・	目標				実終	<b>責</b>					事	後評価
				対象	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象(顧客)	の性質	名称	(1	目標値 第2次実施計画	国)	活動		・サービ	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成 状況	26年度 の取組 に対す	事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(第2从美爬計画)	٦	区分		25年度	26年度	27年度	70±0	活動指標の 名称	目標値	実績値		4,537,403	画	17/11	る評価	成業の分割
46		障害者手帳の 交付に係る事 務								精神障害者保健 福祉手帳の交付 に関する事業全 般	精神障害者保 健福祉手帳の 交付申請件数	年1,050件	年702件						
46		障害者手帳の 交付に係る事 務								手帳所持者数	交付件数	年7,850件	年8,721件						
47	総	神奈川県在宅 重度障害者等 手当の支給	手当の支給により、在宅重度障害者の福祉の増進を図る。	手当支 給対象 者	定例定型	対象者数	260人	270人	280人								230人	А	在宅の重度障害児・者に 対して手当の支給事務が 適切に行われた
47		神奈川県在宅 重度障害者等 手当の支給								神奈川県在宅重 度障害者等手当 の支給に関する こと全般	対象者数	270人	230人						
48	総	心身障害者扶 養共済制度に 関する事務	心身障害者の保護者の保護者が死亡した場合に心身では、 をはず死亡した場合に心身で変更を の生活の安定を 図る。	障害者 障害者 の保護 者	定例定型	申請受理件数	15件	15件	15件								年11件	Α	心身障害者扶養共済制度 に係わる事務が適切にお こなわれ、心身障害者の 生活の安定と福祉の増進 がはかられた
48		心身障害者扶 養共済制度に 関する事務								心身障害者扶養 共済制度に関す ること全般	申請受付件数	年15件	年11件						
49	総	巡回更生相談 に関する事務	補装具の相談と 交付申請を受理 する。	障害者	定例定型	開設回数	年12回	年12回	年12回								年12回	Α	補装具の相談を適切に行い、補装具の処方を受け、交付申請を受理することができた
49		巡回更生相談 に関する事務								巡回更生相談に 関すること全般	開設回数	年12回	年12回						
50	総	各種公共サー ビスに係る事 務	公共機関で、障害を持ち、 実者の各ながで、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	障害者	定例定型	申請受理件数	1,750件 (2,760件)	1,750件 (2,800件)	1,750件 (2,800件)								2,251件 (3,001 件)	Α	公共機関等の障害者に対する各種割引サービスな どについて、市において 手続きの取り次ぎを行い 福祉の増進を図ることが できた

																					PP	書価仙	- P/K
		基礎情報 ———— 事務事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改割	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	<b>後</b> σ.	事業展	展開	
		<del></del>		 活動			予算内訳	(千円)											必要	<u></u>			_
1	事は記載	事務事業名		活動量・サ	ービス量	<b>従事者数</b>	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	目			事	事業の	予算の
		(第2次天旭計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	W P G X	(合計) 4,566,861		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	口小小	(年度)	改善内容	実施	容	I的達成	T ズ	成果	継続性	5向性	方向性
,	16	障害者手帳の 交付に係る事 務	精神障害者保健 福祉手帳の交付 に関する事業全 般	精神障害者保 健福祉手帳の 交付申請件数	年1,080件																		予算なし
	46	障害者手帳の 交付に係る事 務	手帳所持者数	交付件数	年7,850件																		予算なし
•	17	神奈川県在宅 重度障害者等 手当の支給				0.14				なし						不可		未	高	高	高現	状維持	予算なし
	17	神奈川県在宅 重度障害者等 手当の支給	神奈川県在宅重 度障害者等手当 の支給に関する こと全般	対象者数	270人																		予算なし
	18	心身障害者扶 養共済制度に 関する事務				0.16				なし						不可		未	高	高	高現	状維持	予算なし
,	18		心身障害者扶養 共済制度に関す ること全般	申請受付件数	年15件																		予算なし
,	19	巡回更生相談に関する事務				0.13				なし						不可		未	高	高	高現	状維持	予算なし
	19		巡回更生相談に 関すること全般	開設回数	年12回																		予算なし
	50	各種公共サー ビスに係る事 務				0.65				なし						不可		未	高	高	高現	状維持	予算なし

	į	<b>基礎情報</b>											3	平成26年月	<b>度評価</b>				
	Ę	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実終	ţ					事後	<b></b> 後評価
				対	事業						活動			決算内訳	(千円)				
事業	  総括フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第2次実施計画)	象 (顧客)	の性質区分	名称	(1	目標値 第2次実施計画	画)	活動	活動量 活動指標の	・サービス	ス量	当該事務事 業全体の 決算額 (合計)	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指標の達成 状況		事務事業の目的に 対する取組の状況と 成果の分析
	グ		(11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	)	分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		る評価	
5	0	各種公共サー ビスに係る事 務								バス運賃割引証 の交付	交付件数	年800件 (年 1,120件)	年800件 (1,224 件)						
5	0	各種公共サー ビスに係る事 務								有料道路通行料 金割引のための 証明の発行	発行件数	年700件 (年 800件)	年700件 (915件)						
5	0	各種公共サー ビスに係る事 務								有料道路通行料 金割引(ET C)のための証 明の発行	発行件数(有 料証明の発行 の内数)	年500件 (年 630件)	年500件 (661件)						
5	0	各種公共サー ビスに係る事 務								N H K 受信料減 免証明の交付及 び相談	交付件数	年250件	年201件						
5	0	各種公共サー ビスに係る事 務								N H K 受信料減 免対象者の現況 確認	確認件数	年800件	年1,168件						
5	0	各種公共サー ビスに係る事 務								水道料金減免対 象者現況確認	確認件数	年2,500件	年2,361件						
5	1 総	福祉ホーム事 業	低額な料金で利 用できる福祉 ホーム事業を運 営する法人に対 する運営費の補 助	医療法人等	政策	利用件数	1人	1人	1人					1,061			1人	А	必要なサービスを提供で きている
5	1	福祉ホーム事業								居室の提供	利用件数	1人	1人		1,061				
5	2 #8	三市一町にお ける障害福祉 サービス地域 拠点事業所配 置事業	支援困難ケース に対するサービ ス提供の体制整 備を図る。	障害者	政策	サービス登録者	10人	12人	14人					2,354			21人	Α	広域連携を図り、支援協議会においてサービス登録者および利用者への適切に支援ができている

																			四古価1	T 17K	
	基礎情報 事務事業			平成 2 7年	度計画					経営改善	善方針の重点事	耳頂に係る取	組		広域連	携に関する取組		今	後の	事業展開	
	F-137 F-X		 活動			予算内訳	(千円)											必要	性		
総括	事務事業名		活動量・サ	ービス量	公事老粉	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	業務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	口標の完美	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の	目			事業の	予算の
業 ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	従事者数	(合計)		計画	位置付け等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	目標の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	具体的な内 容	日的達成	ニ ズ	成果性	方向性	の方向性
50	各種公共サー ビスに係る事 務	バス運賃割引証 の交付	交付件数	年800件(年 1,120件)																	予算なし
50	各種公共サー ビスに係る事 務	有料道路通行料 金割引のための 証明の発行	発行件数	年700件(年 800件)																	予算なし
50	各種公共サー ビスに係る事 務	有料道路通行料 金割引(ET C)のための証 明の発行	発行件数(有 料証明の発行 の内数)	年500件(年 630件 <b>)</b>																	予算なし
50		NHK受信料減 免証明の交付及 び相談	交付件数	年250件																	予算なし
50	各種公共サー ビスに係る事 務	NHK受信料減 免対象者の現況 確認	確認件数	年800件																	予算なし
50	各種公共サー ビスに係る事 務	水道料金減免対 象者現況確認	確認件数	年2,500件																	予算なし
51 総	福祉ホーム事 業				0.11	850			なし						不可		未	高	高高	· 現状維持	維持
51	福祉ホーム事 業	居室の提供	利用件数	年1人			850														維持
52	三市一町にお ける障害福祉 サービス地域 拠点事業所配 置事業				0.21	2,196			なし						済		未	高	<b>中</b>   4	<sup>1</sup> 現状維持	維持

	į	<b>基礎情報</b>											:	平成26年月	<b>度評価</b>				
	Ę	<b>事務事業</b>					指標・	目標				実終	責					事	<b></b>
				対 象	事業						活動			決算内訳	(円円)				
ille ille	総話して	事務事業名	事務事業の 目的・成果		の	名称	(2)	目標値 第2次実施計画	国)		活動量	量・サービス 	ス量	当該事務事 業全体の 決算額	活動ごとの 決算額	業務計	事業の指 標の達成	26年度の取組	事務事業の目的に 対する取組の状況と
	ラグ	(第2次実施計画)	(第2次実施計画)	顧 客)	性質区分		25年度	26年度	27年度	活動	活動指標の 名称	目標値	実績値	(合計)	4,537,403	画	状況	に対す る評価	成果の分析
5	2	三市一町にお ける障害福祉 サービス地域 拠点事業所配 置事業								三市一町で開催 する支援協議会 にて協議し登録 する。	サービス登録 者	12人	2 1人		2,354				
5	3 総	障害福祉相談 員事業	障害地域を を を を を を を を で に に に に に に に に に に に に に	身体、 知害者 が さび者	华	相談件数	530件	530件	530件					214			620件	Α	各相談員による相談支援 が適切にできたいる
5	3	障害福祉相談 員事業								電話相談の実施 (活動保険料)	相談件数	530件	620件		4				
5	3	障害福祉相談 員事業								謝礼	支払回数	年2回	根2回		210				
5	4	ロボットスー ツ着用トレー ニング費助成 事業	ロボットスーツ を着用して訓練を行い、訓練に 要した費用の一 部を助成は自身なび 向上並びに関す の増進を図る。	身体障害者	政策	助成件数			32件										
5	4	ロボットスー ツ着用トレー ニング費助成 事業																	
88	38 🞎	災害応急対策 活動	災しの検記を記しています。 変している。 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 変して、 を	障害児 (者)	定例定型	マニュアル検証回数	1	1	1										

-																							<b>冲击</b> 価位	T 11/1
_			磁情報 孫事業			平成 2 7 年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	項に係る取	組		広域連	携に関する取組		2	今後(	の事業	業展開	
		7	+/万争来 ————————————————————————————————————		 活動			予算内訳	(手円)											必要	事性			
	事業	総括フラ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	· 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの予算額	務	経営改善 方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	日				事業の	予算の
	未	ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値	<b>化争</b> 有效	(合計)		<b></b>	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	日保の定義	時期 (年度)	改善内容	実施	英学容	目的達成	ニ ズ	成果	継続性	方向性	方向性
	52		## F=#*C=	三市一町で開催 する支援協議会 にて協議し登録 する。	サービス登録 者	12人			2,196															維持
	53	総	障害福祉相談 員事業				0.21	214			なし						不可		未	高	回	高	現状維持	維持
	53		障害福祉相談 員事業	ボランティア活 動保険	相談員数	年10人			4															維持
	53		障害福祉相談 員事業	謝礼	相談件数	年530件			210															維持
	54	総	ロボットスー ツ着用トレー ニング費助成 事業				0.21	2,250		業務計画	なし						不可		未	高	硘	高	現状維持	
	54		ノ目用しレー	ロボットスーツ 着用トレーニン グ費助成	助成件数	3 2件			2,250	業務計画														維持
*	888	総	災害応急対策 活動				0.13				なし													予算なし

基礎情報事務事業総総													3	平成26年	度評価								
	事	務事業			1		指標・	指標・目標 ロボク				実終	<u></u>					事	<b>後評価</b>				
				対 象	事業						活動			決算内訳	(千円)								
事	総括フラ	市功市光力	事務事業の		の		(3	目標値 第2次実施計画	<u> </u>		活動量	量・サービス	ス量	当該事務事 業全体の	活動ごとの 決算額	業	事業の指 標の達成	26年度 の取組	事務事業の目的に				
業	フラ	事務事業名 (第2次実施計画)	目的・成果 (第2次実施計画)	顧 客)	性質区	名称	· ·		•	活動	活動指標の			決算額 (合計)	決算額		標の達成 状況	に対す	対する取組の状況と 成果の分析				
	グ		(		分		25年度	26年度	27年度		名称	目標値	実績値	4,537,403	4,537,403	画		る評価					
888		災害応急対策 活動								応急対策活動マ ニュアルの充実	マニュアルの 見直し	26年6月	26年6月										
888		災害応急対策 活動								応急対策業務の 実施手順の検証	行動手順書の 見直し	26年6月	26年6月										
888		災害応急対策 活動								所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	1 🛛	1回										
888		災害応急対策 活動								総括調整部災害 時要援護班の応 急対策活動の習 熟	総括調整部災 害時要援護班 での訓練・研 修等の実施	6 🛛	60										
888		災害応急対策 活動								災害時協定締結 先との連携強化	災害時の対応 についての協 議	1 回	10										
888		災害応急対策 活動								関係機関との連 携強化	災害時の対応 についての協 議	1 回	1回										
888	総	庁内共通事務			定例定型					消耗品、燃料 費、食糧、修 繕、通信、手数 料				959	959								

	1																					
		下班 间 和 事務事業			平成 2 7年	F度計画					経営改善	善方針の重点事	耳原に係る取	組		広域連	携に関する取組		4	後の	事業展開	
	40			活動			予算内訳	(千円)											必要	性		予
事業	総括フ	事務事業名		活動量・サ	ービス量	· 従事者数	当該事務事 業全体の 予算額	活動ごとの 予算額	業務	方針での	経営改善による	目標	目標の定義	改善 時期	具体的な	広域 連携	広域連携の 具体的な内	目		4	事業の	算の
	ラグ	(第2次実施計画)	活動	活動指標の 名称	目標値		(合計)		計画	位置付け 等	取り組みの 方向性	(数値目標等)	130.00 7.20.2	(年度)	改善内容	の 実施	容	I的達成	ニ ズ	成果	★ 方向性     ★ 方向性	万 向 性
				II 13			4,566,861	4,566,861										瓦	^			II
88	88	災害応急対策 活動	応急対策活動マ ニュアルの充実	マニュアルの 見直し	27年6月																	予算なし
88	8	災害応急対策 活動	応急対策業務の 実施手順の検証	行動手順書の 見直し	27年6月																	予算なし
88	8	災害応急対策 活動	所属職員の応急 対策業務の実施 手順の習熟	所属内での訓 練・研修実施	1 🛛																	予算なし
88	88	災害応急対策 活動	総括調整部災害 時要援護班の応 急対策活動の習 熟	総括調整部災 害時要援護班 での訓練・研 修等の実施	6 🛛																	予算なし
88	88	災害応急対策 活動	災害時協定締結 先との連携強化	災害時の対応 についての協 議	1 🛭																	予算なし
88	88	災害応急対策 活動	関係機関との連携強化	災害時の対応 についての協 議	1 回																	予算なし
88	88 🞎	庁内共通事務	消耗品、燃料 費、食糧、修 繕、通信、手数 料			1.82	803	803														維持